

A-dec 482/381 モニターマウント サービスガイド



目次

開始する前に	2
ケーブル長の調整	2
モニターマウントの取り 付け	6
ケーブル配線	15
システムの調整	42
システムのテスト	44
カバーの取り付け	44
規制に関する情報および 保証	48



A-dec 511B 歯科用チェアに取り
付けられた A-dec 482 モニターマ
ウントと A-dec 572L 歯科ライト

本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
200	A	歯科用チェア
311	B	歯科用チェア
411	A	歯科用チェア
511	A/B	歯科用チェア
371L/372L 571L/572L	A	歯科ライト
482/381	A	モニターマウント

開始する前に



注 本書では、正しく取り付けるために重要な情報をこの注のように背景色付きで示します。



要注意 カバーの取り外し・取り付け時は、ワイヤーや管が損傷しないようご注意ください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

モニターマウント A-dec 482 と A-dec 381 の取り付け手順は、ケーブル配線を除きどの構成でも同じです。

推奨する工具

この取り付けに必要な工具

六角レンチセット

15/16 インチソケットとラチェット (2)

斜ニッパー

3/16 インチ T 型ハンドル六角レンチ



ヒント 正しく設置できるよう、モニターはモニターマウントの取り付け直後に設置することをお勧めします。

ケーブル長の調整



注 取り付けの問題やケーブル損傷の可能性を避けるため、モニターマウントを取り付ける前に、必ずこの段階で長さを調整してください。

システムの構成に応じたセクションを参照してください。

A-dec 482 モニターマウント 3

A-dec 381 モニターマウント 5

A-dec 482 モニターマウントのケーブル長の調整

推奨する工具

- 5/64 インチ六角レンチ

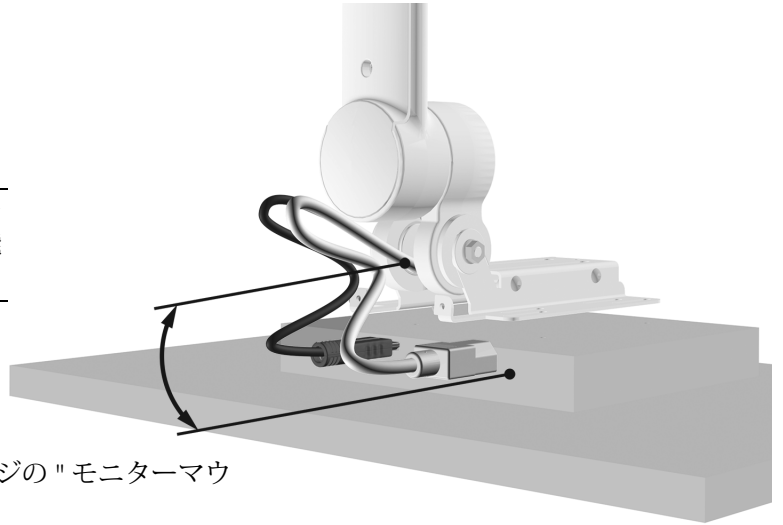
タスク 1.

- 1 ブラケットをモニターの背後に置き、マウントからモニターのプラグ差し込み口までをつなぐのに必要なケーブル長を測定します。



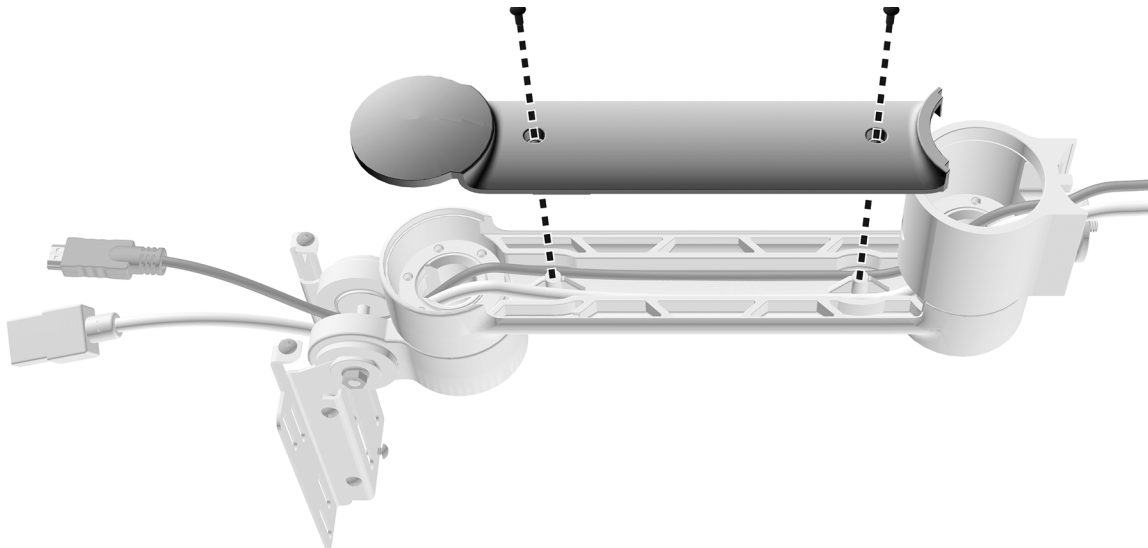
要注意 このときケーブルに可動範囲を設けないと、製品の破損につながる可能性があります。

- 2 ケーブルで小さな輪を作り可動範囲を設けておきます。ただしこのときにケーブルを縛ったりしないでください。
- 3 ケーブルが適切な長さである場合は、6 ページの " モニターマウントの取り付け " を参照してください。
ケーブル長を調整する必要がある場合は、タスク 2 に進みます。



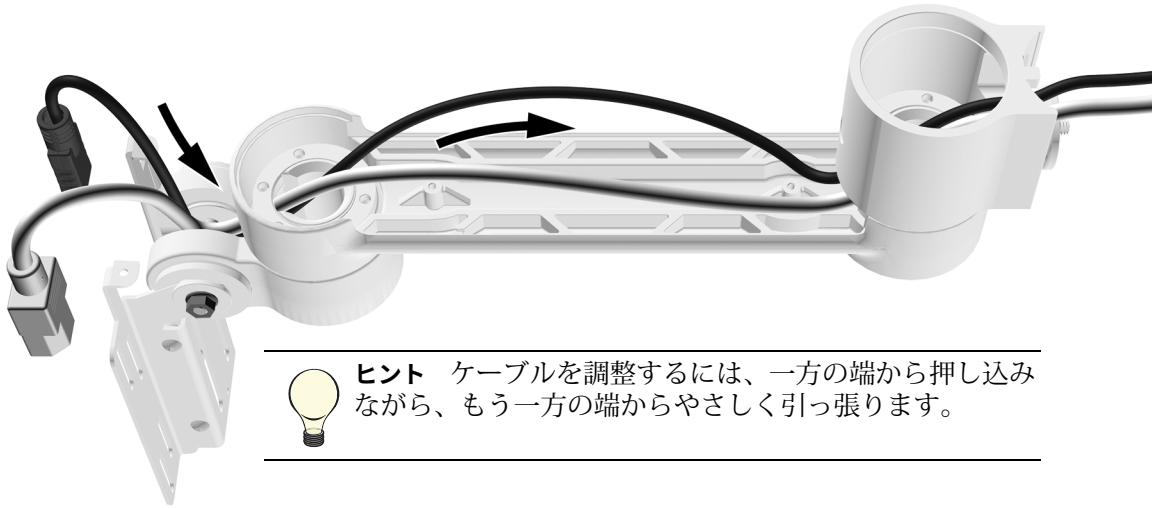
タスク 2.

- 1 5/64 インチ六角レンチを使って、モニターマウント底部のカバーを取り外します。

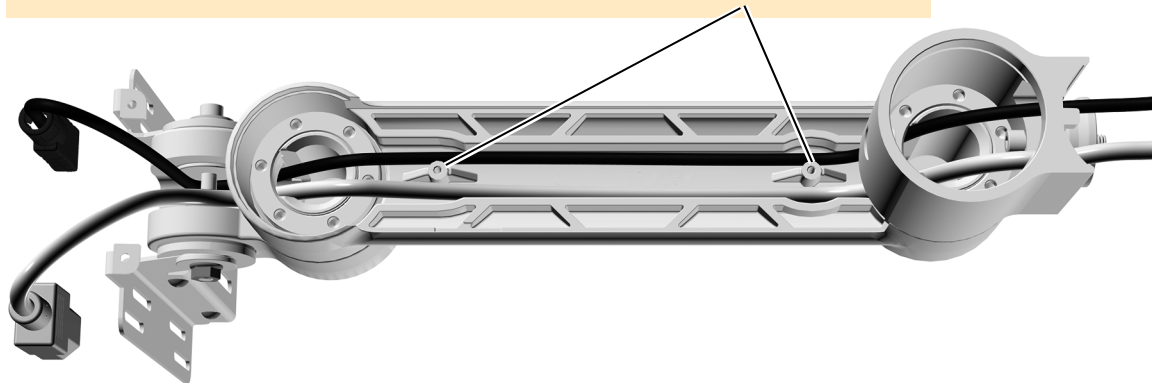


タスク 3.

1 先ほど測定した長さに、ケーブル長を調整します。



2 ケーブルが支柱脇の溝の底に収まっていることを確認します。



要注意 カバーの取り外し・取り付け時は、ワイヤーや管が損傷しないようご注意ください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

3 カバーを取り付け直します。

次のステップ 6 ページの "モニターマウントの取り付け" を参照してください。

381 モニターマウントのケーブル長の調整

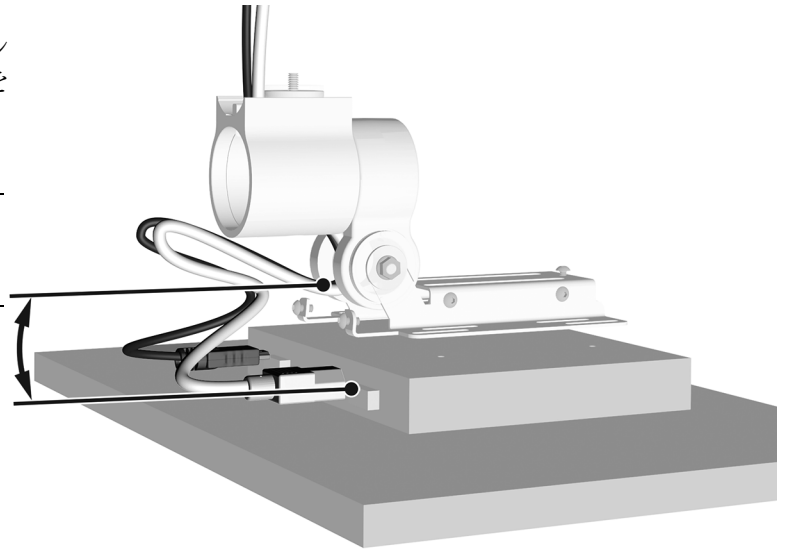
タスク 1.

- 1 ブラケットをモニターの背後に置き、マウントからモニターのプラグ差し込み口までをつなぐのに必要なケーブル長を測定します。



要注意 このときケーブルに可動範囲を設けないと、製品の破損につながる可能性があります。

- 2 ケーブルで小さな輪を作り可動範囲を設けておきます。ただしこのときにケーブルを縛ったりしないでください。

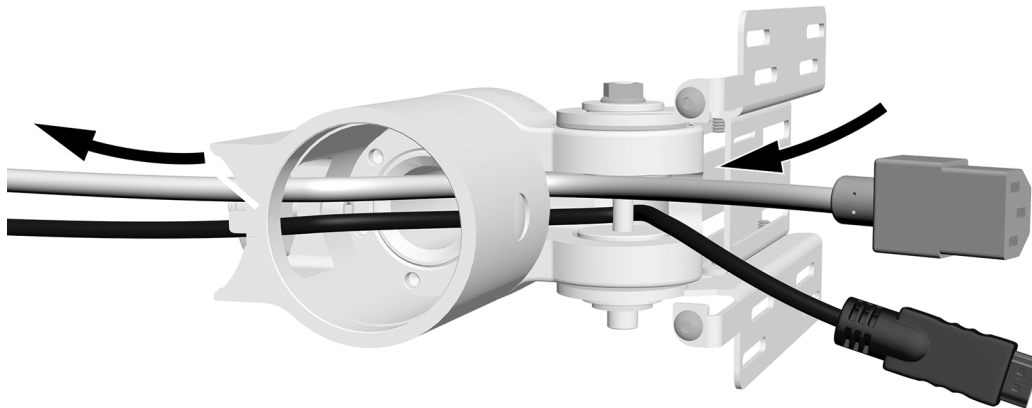


タスク 2.

- 1 先ほど測定した長さに、ケーブル長を調整します。



ヒント ケーブルを調整するには、一方の端から押し込みながら、もう一方の端からやさしく引っ張ります。



モニターマウントの取り付け



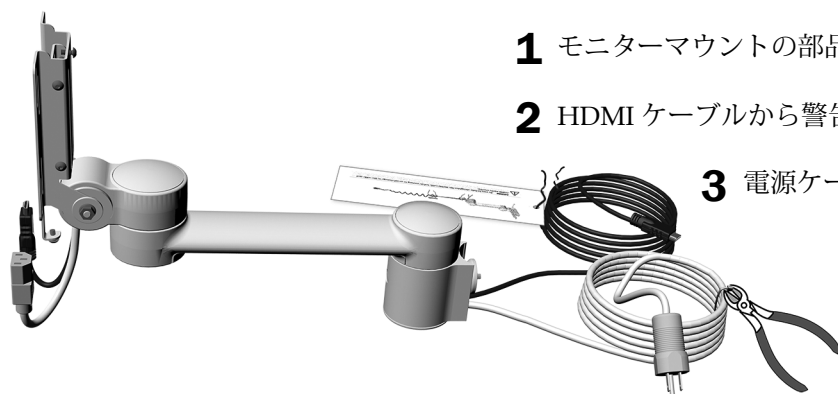
注 このセクションでは 482 モニターマウントの図を示していますが、手順は 381 でも同じです。

ケーブルをまっすぐに伸ばす

推奨する工具

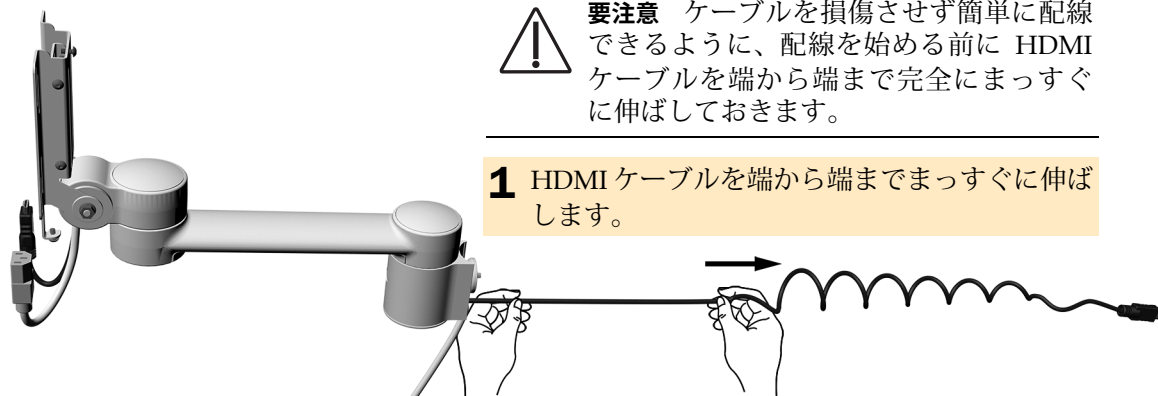
- 斜ニッパー

タスク 1.



- 1 モニターマウントの部品を一行に並べます。
- 2 HDMI ケーブルから警告タグを取り外します。
- 3 電源ケーブルのケーブル留めを切断します。

タスク 2.



要注意 ケーブルを損傷させず簡単に配線できるように、配線を始める前に HDMI ケーブルを端から端まで完全にまっすぐに伸ばしておきます。

- 1 HDMI ケーブルを端から端までまっすぐに伸ばします。

間柱または固定アームの取り付け

システムの構成に応じたセクションを参照してください。

A-dec 200 サポートセンターへの間柱の取り付け7

A-dec 362/362 サポートセンターへの間柱の取り付け9

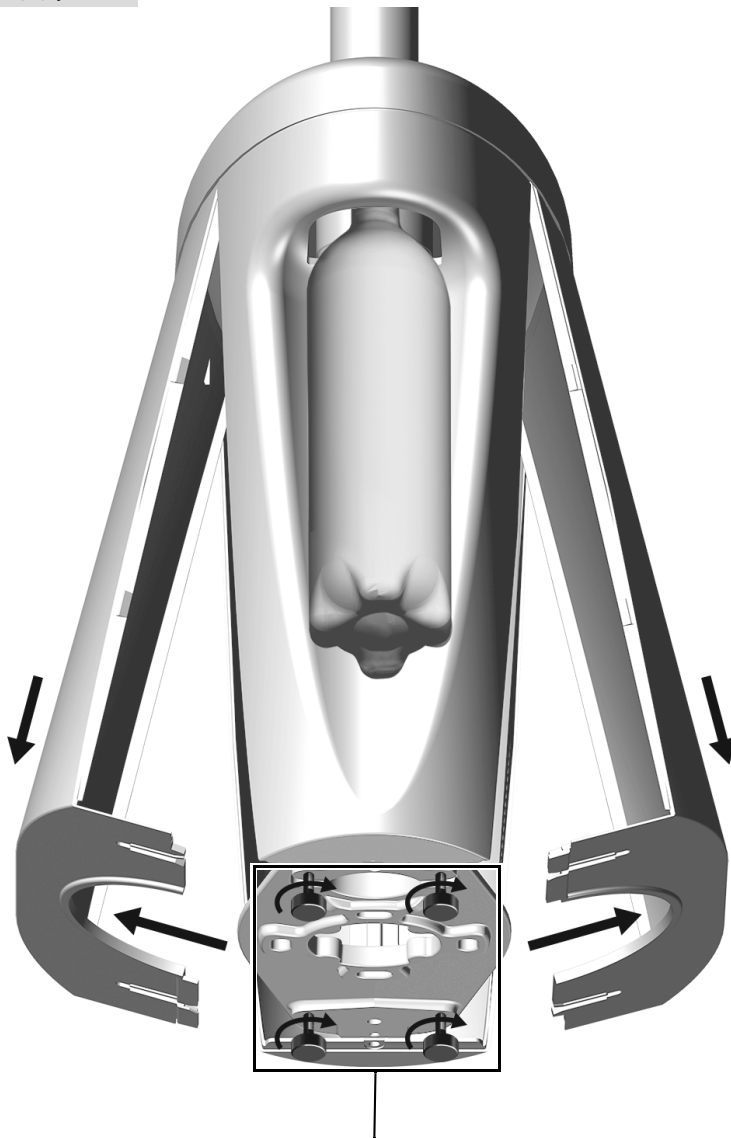
固定アーム9

A-dec 200 サポートセンターへの間柱の取り付け



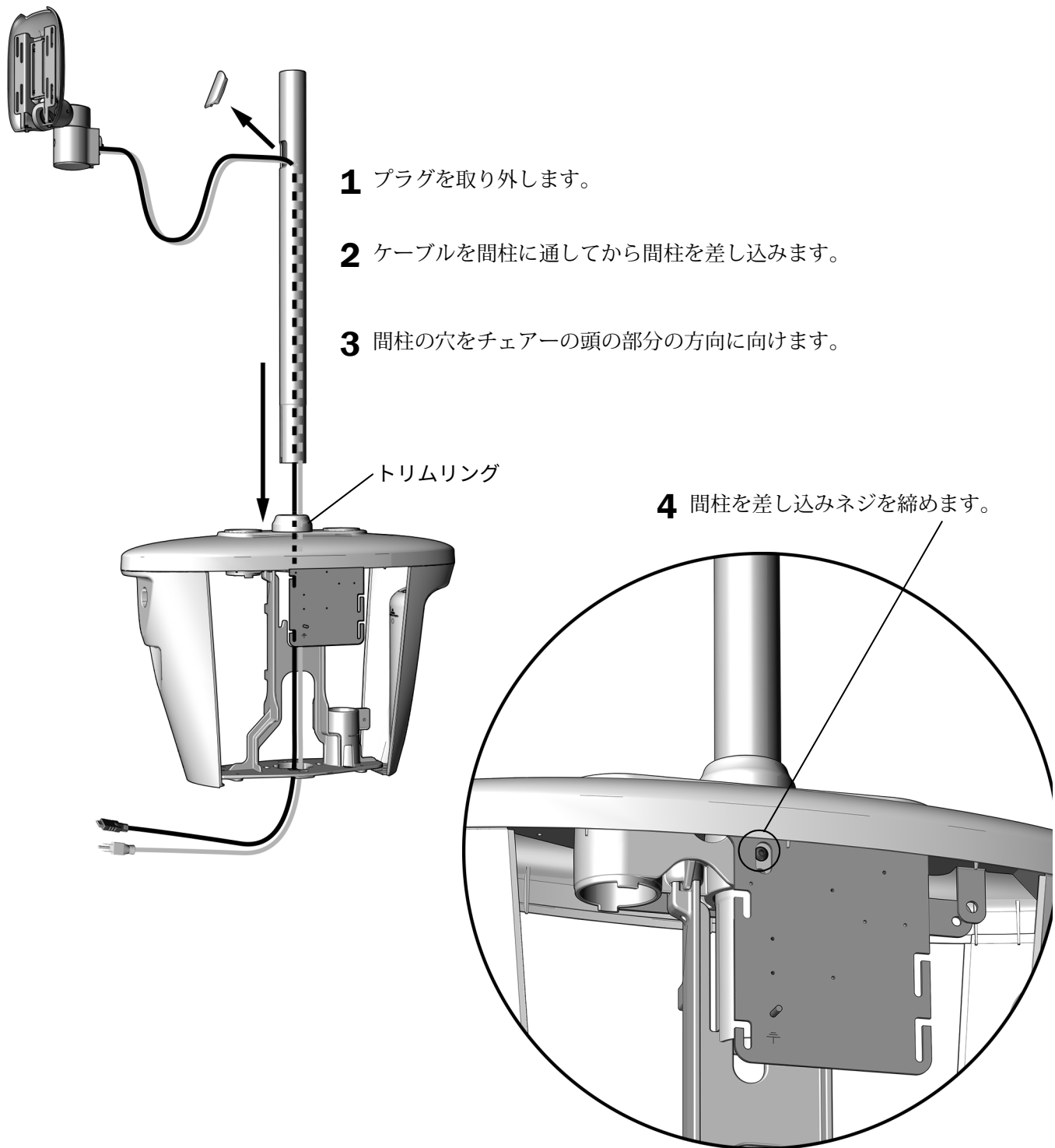
注 歯科ライトも取り付ける場合は、ライトを取り付ける前にモニターマウントの取り付けを完全に終わらせておきます。

タスク 1.



- 1** 4本のサムスクリューを緩めます。
- 2** 底部を外側にスライドさせ、カバーを引き下ろします。

タスク 2.

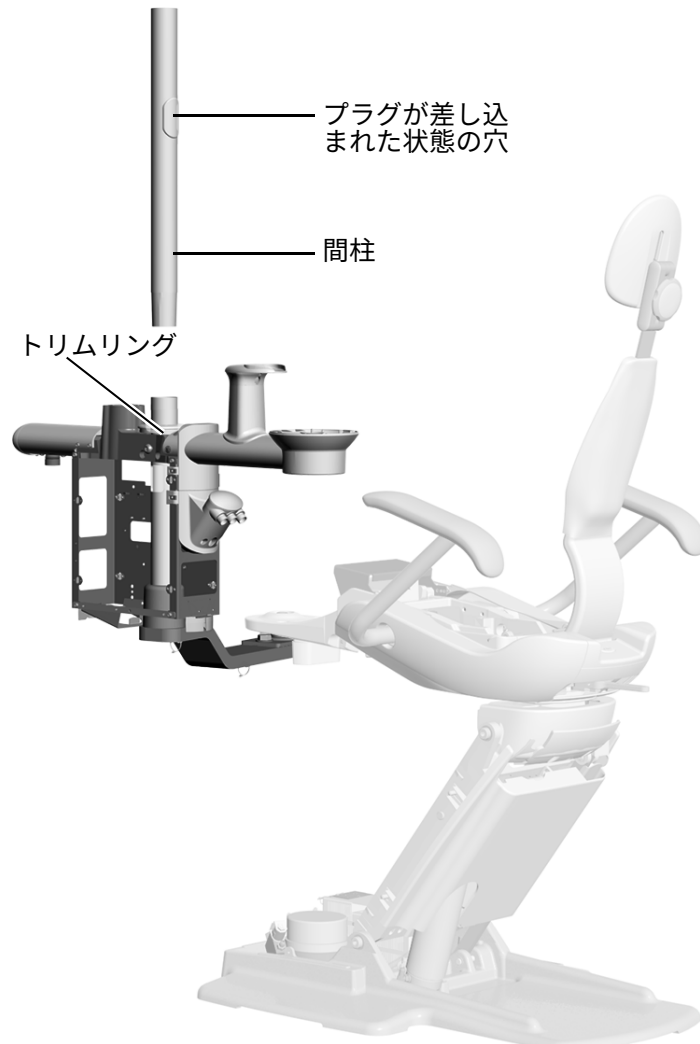


次のステップ 10 ページの "モニターマウントの取り付け" を参照してください。

A-dec 362/363 サポートセンターへの間柱の取り付け

推奨する工具

- ゴム製マレット



1 間柱の穴をプラグが差し込まれた状態でチェアへの頭の部分の方向に向け、その状態で間柱をサポートセンター支柱に差し込みます。

2 ゴム製マレットで間柱を上から軽く叩きます。あまり強く叩きすぎると取り外すのが難しくなります。



注 間柱が完全に奥まで差し込まれていても、白塗りの部分にはまだ隙間があります。この隙間はサポートセンターカバーの後ろに隠れます。

次のステップ 10 ページの "モニターマウントの取り付け" を参照してください。

固定アームの取り付け

固定アームの取り付けについては、お使いのシステムの構成の説明書を参照してください。この文書はドキュメントライブラリ (www.a-dec.com) から入手できます。

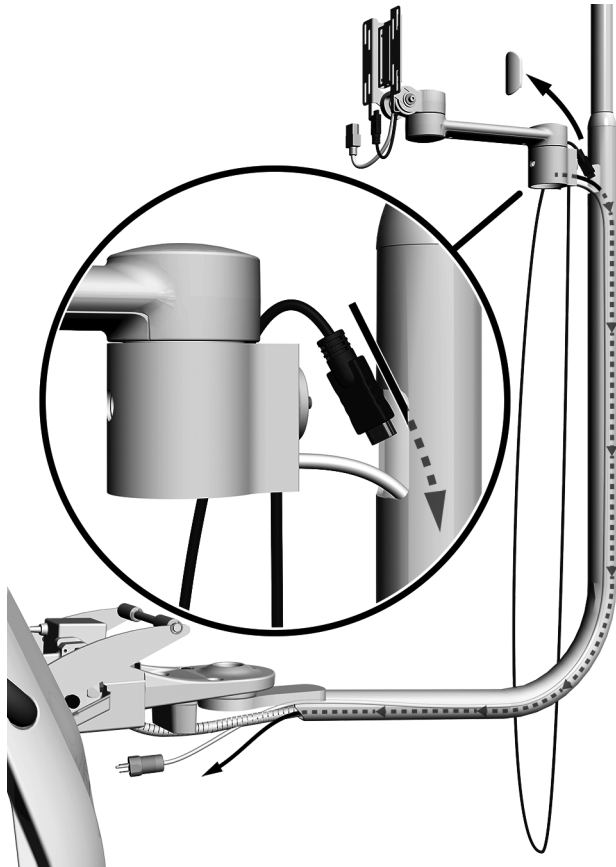
- **A-dec 311、411、511A** 歯科用チェアへの固定アームの取り付け - 詳細は『A-dec 372L or 572L Dental Light on an A-dec 311, 411, or 511 Dental Chair Installation Guide (A-dec 311、411、511 歯科用チェアへの A-dec 372L または 572L 歯科ライトの取り付けサービスガイド)』(部品番号 86.0333.05) を参照してください。
- **A-dec 511B** 歯科用チェアへの固定アームの取り付け - 詳細は『A-dec 572L Dental Light on A-dec 511 Dental Chair (A-dec 511 歯科用チェアへの A-dec 572L 歯科ライトの取り付け)』(部品番号 86.0795.05) を参照してください。

モニターマウントの取り付け

推奨する工具

- 3/16 インチ T 型ハンドル六角レンチ

タスク 1. A-dec 362/363 と固定アームを取り付ける場合のみ



A-dec 411 歯科チェアの例

- 1 プラグを取り外します。



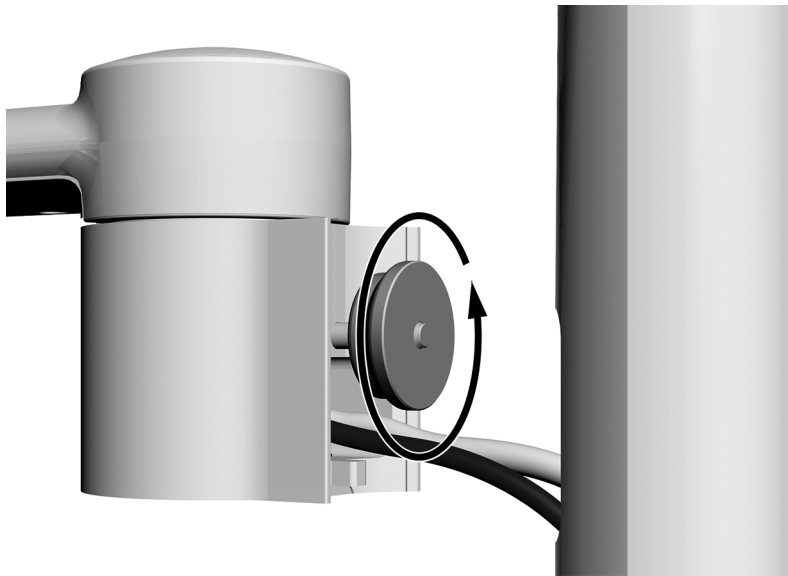
要注意 ケーブルを一杯まで強く引っ張らないでください。ケーブルが損傷する場合があります。

- 2 最初に電源ケーブルを通します。

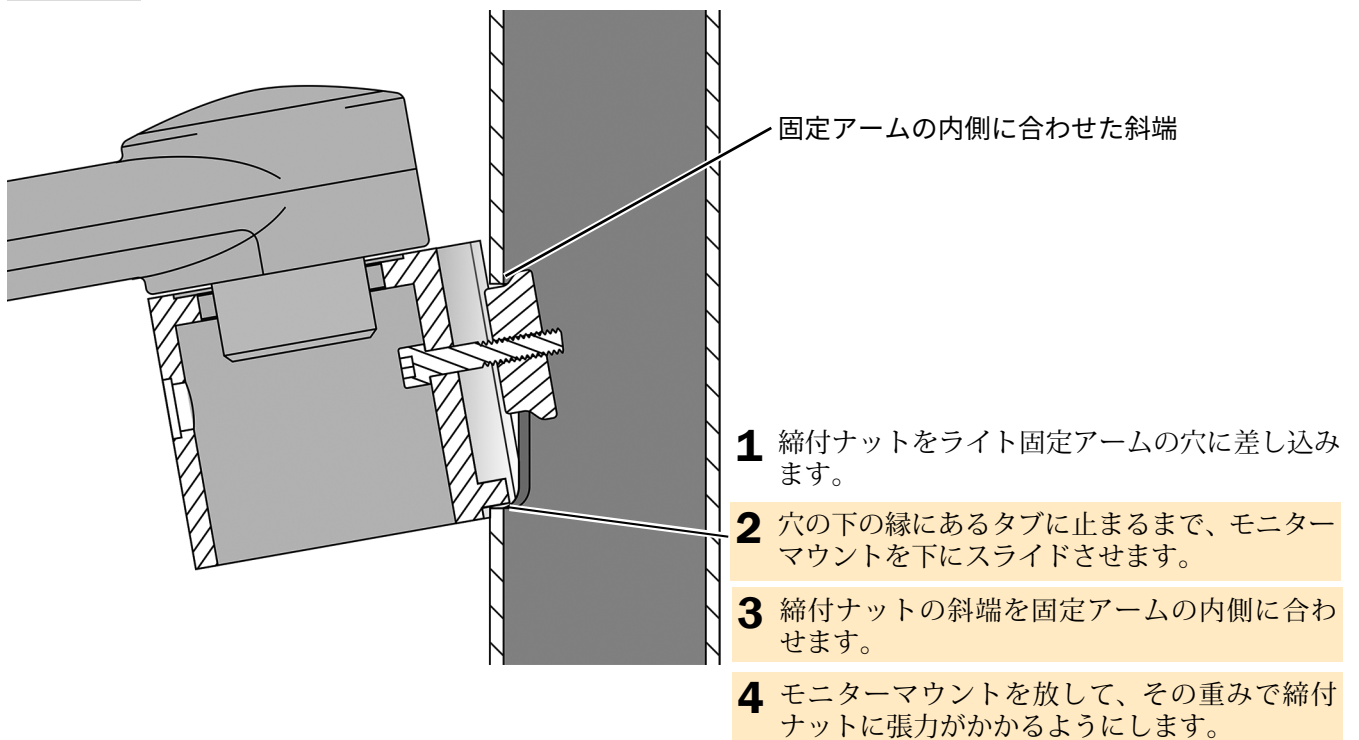
- 3 HDMI ケーブルを通します。

タスク 2.

- 1 ナット全体が固定アームの中に入るように、締付ナットを十分にゆるめます。

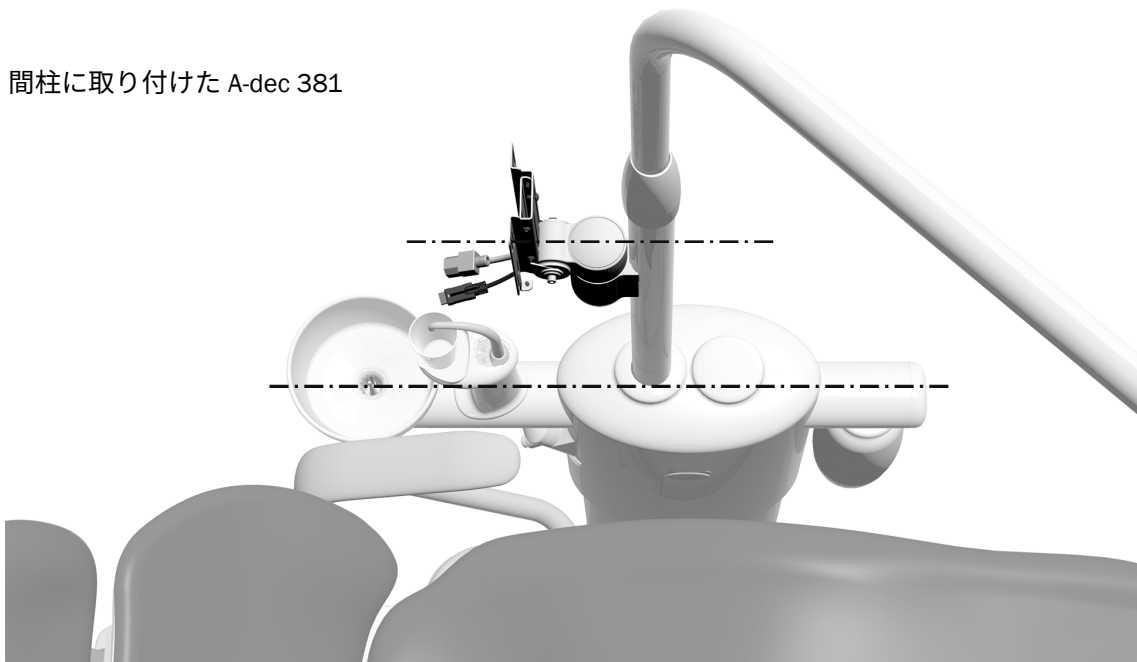
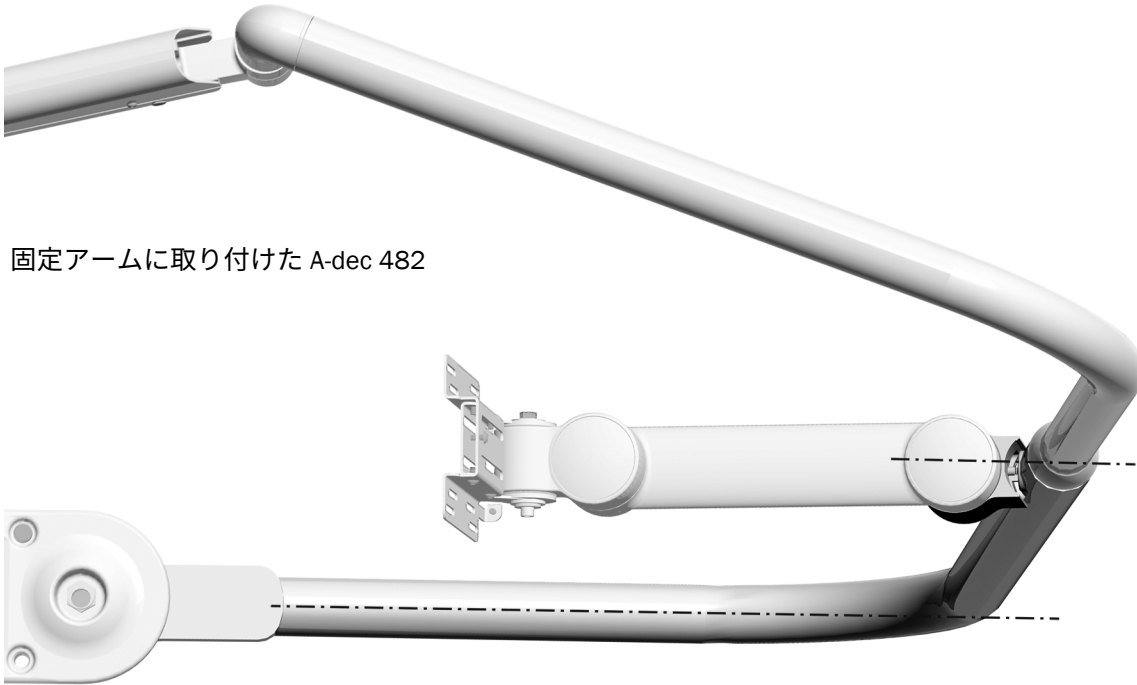


タスク 3.



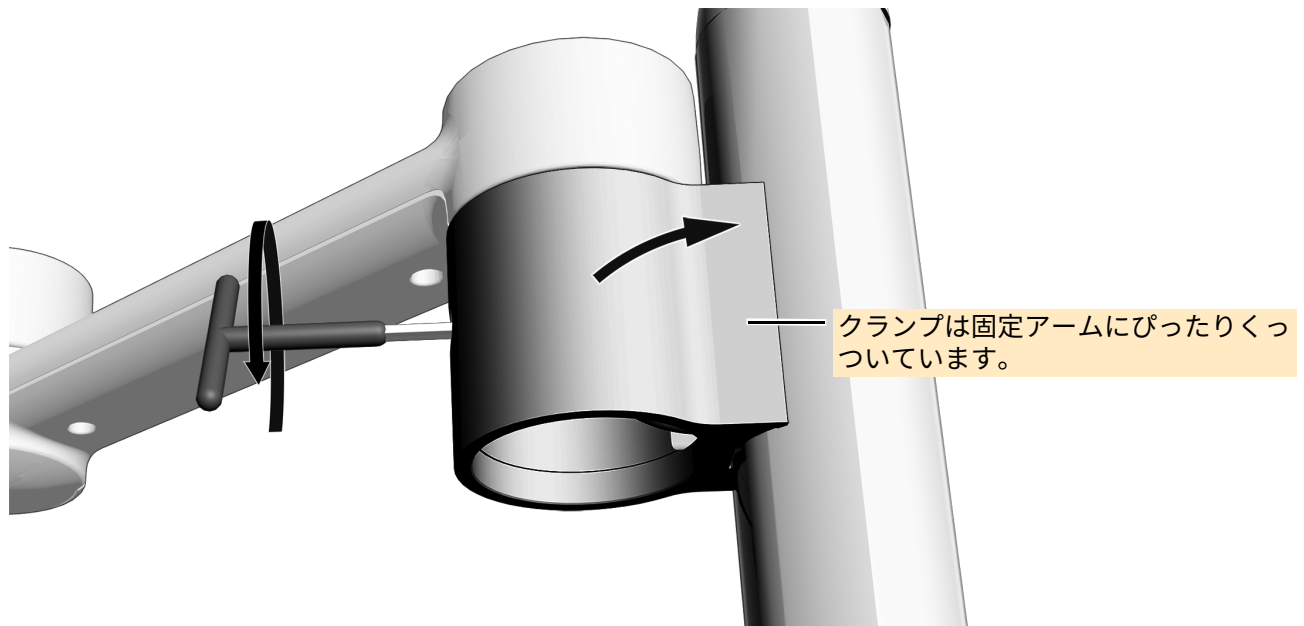
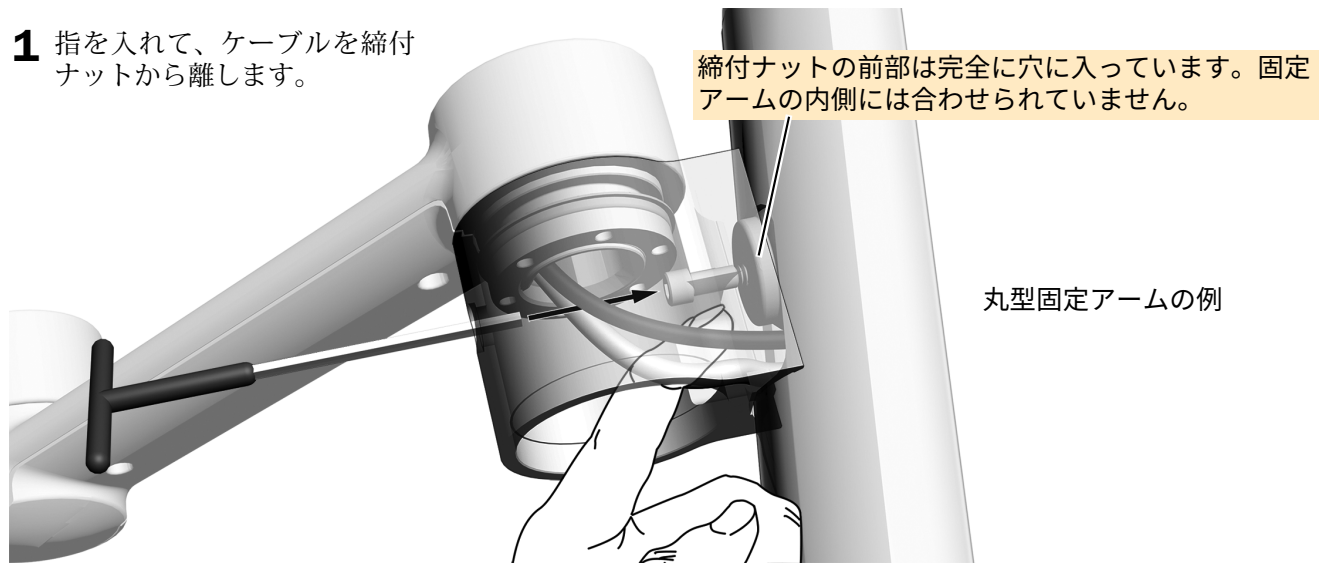
タスク 4.

- 1 締付ナットの斜端を固定アームの内側に合わせ、マウントを揃えます。
 - 固定アームの取り付け - マウントを固定アームの低い部分に平行するように揃えます。
 - 間柱の取り付け - マウントをコップ置きとスピットンに平行するように揃えます。



タスク 5.

- 1** 指を入れて、ケーブルを締付ナットから離します。



- 2** マウントの重みで締付ナットに下方方向の張力がかかっている間に、3/16インチT型ハンドル六角レンチを使ってクランプを固定アームに引き付けます。クランプを固定アームに固く締め付けます。



注 モニターマウントを固定するときは、下方方向の張力がかかり締付ナットがかみ合った状態に保たれている必要があります。

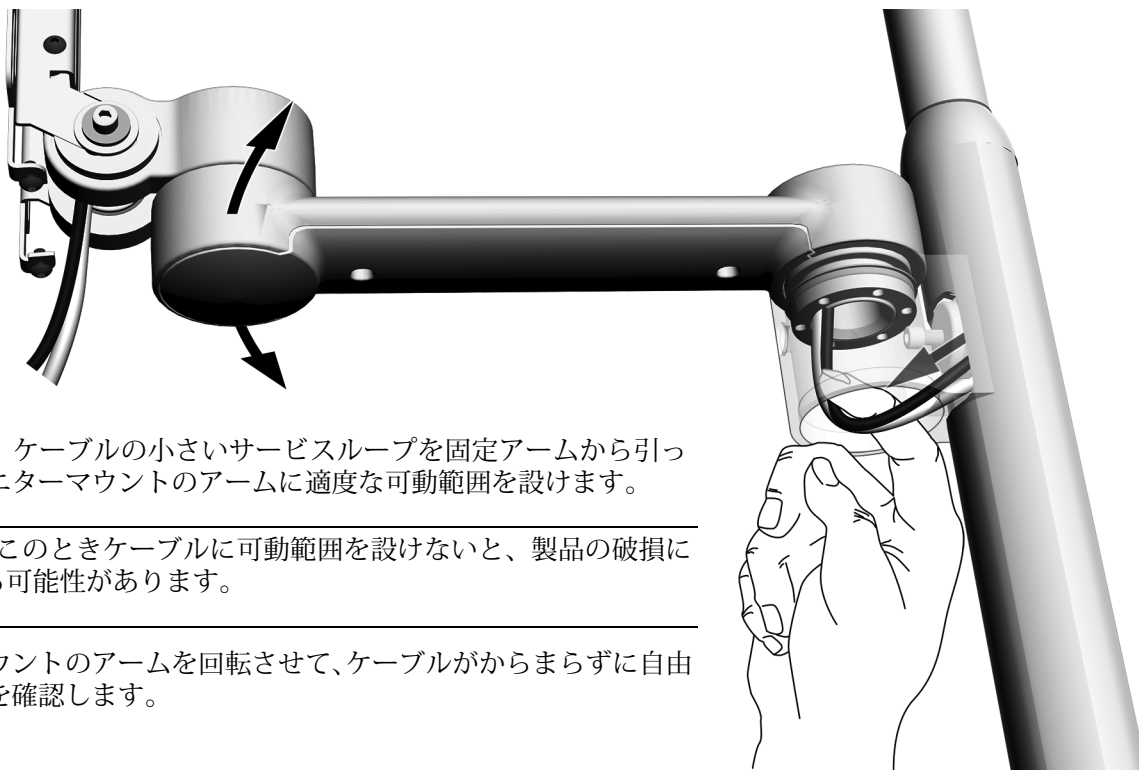


注 モニターマウントが正しく固定されていると：

- 丸型固定アーム – クランプが固定アームにぴったりくっついています。
- 定型固定アーム – クランプの上部、下部と固定アームの間に小さな隙間があります。

クランプは固定アームの低い部分（またはサポートセンターの間柱に取り付ける場合はコップ置き）に並行に揃っています。

タスク 6.



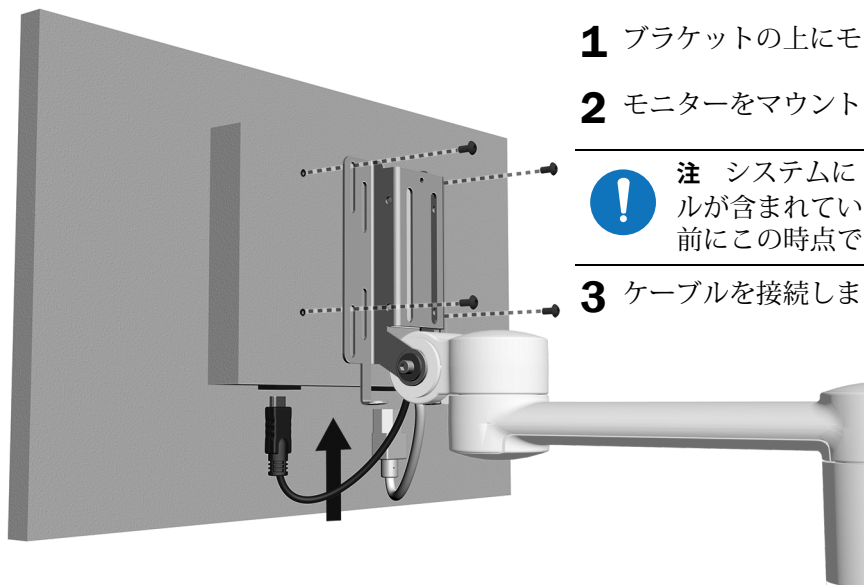
- 1 指を入れて、ケーブルの小さいサービスループを固定アームから引っ張って、モニターマウントのアームに適度な可動範囲を設けます。



要注意 このときケーブルに可動範囲を設けないと、製品の破損につながる可能性があります。

- 2 モニターマウントのアームを回転させて、ケーブルがからまらずに自由に動くことを確認します。

タスク 7.



- 1 ブラケットの上にモニターを置きます。

- 2 モニターをマウントに固定します。



注 システムに A-dec モニターマウントのハンドルが含まれている場合は、残りの手順を実行する前にこの時点でこれを取り付けます。

- 3 ケーブルを接続します。



注 キットには、旧型モニターの接続用として DVI-HDMI コンバータが含まれています。



注 くぼんだ場所にモニターを取り付ける場合は、キットに付属しているアダプタープレートを使用します。

ケーブル配線

タスク 1. チェアースのベースを半分の位置まで上げます。

タスク 2. システムの電源をオフにします。



警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡または重傷を負う恐れがあります。



注意 回路基盤は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基盤の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

タスク 3. システムの構成に応じた手順を完了します。



要注意 このときケーブルに可動範囲を設けないと、製品の破損につながる可能性があります。

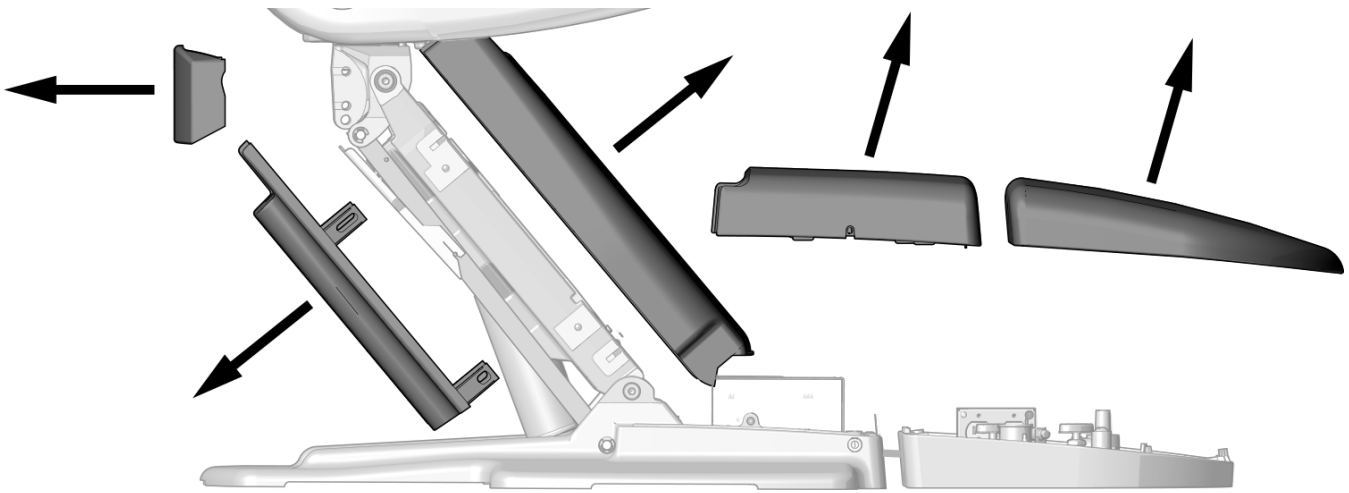
A-dec 311B チェアースのケーブル配線（固定アームから）	16
A-dec 411 チェアースのケーブル配線（固定アームから）	20
A-dec 511B チェアースのケーブル配線（固定アームから）	28
A-dec 511A チェアースのケーブル配線（固定アームから）	32
A-dec 362 サポートセンターのケーブル配線（間柱から）	37
A-dec 363 サポートセンターのケーブル配線（間柱から）	38
A-dec 200 サポートセンターのケーブル配線（間柱から）	39

A-dec 311B チェアのケーブル配線（固定アームから）

推奨する工具

- 3/16 インチ六角レンチ
- 斜ニッパー

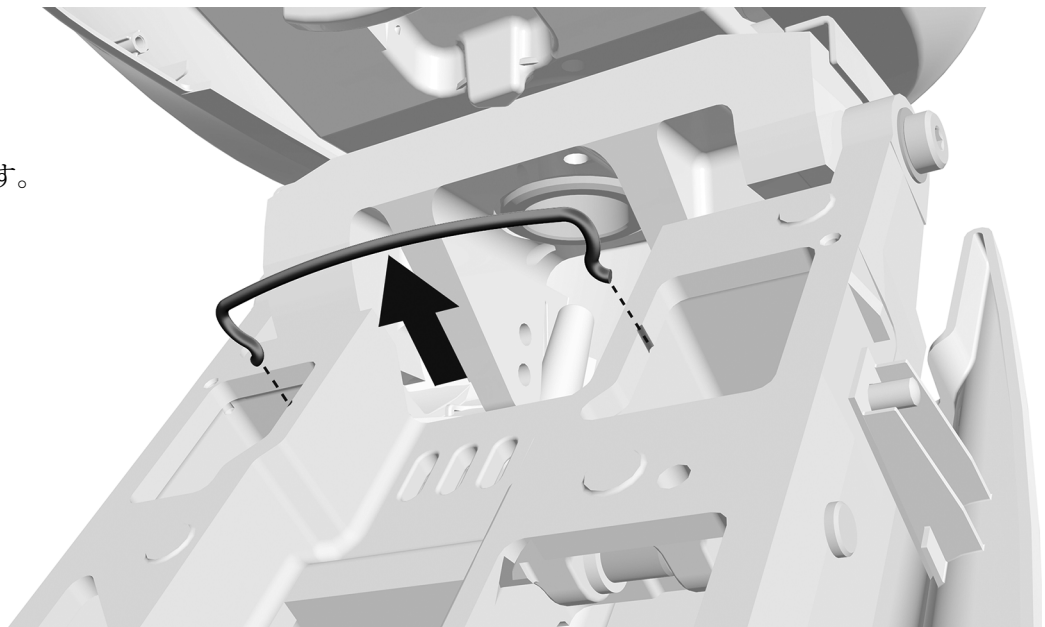
タスク 1.



- 1 これらのカバーを取り外します。

タスク 2.

- 1 ベイルを取り外します。

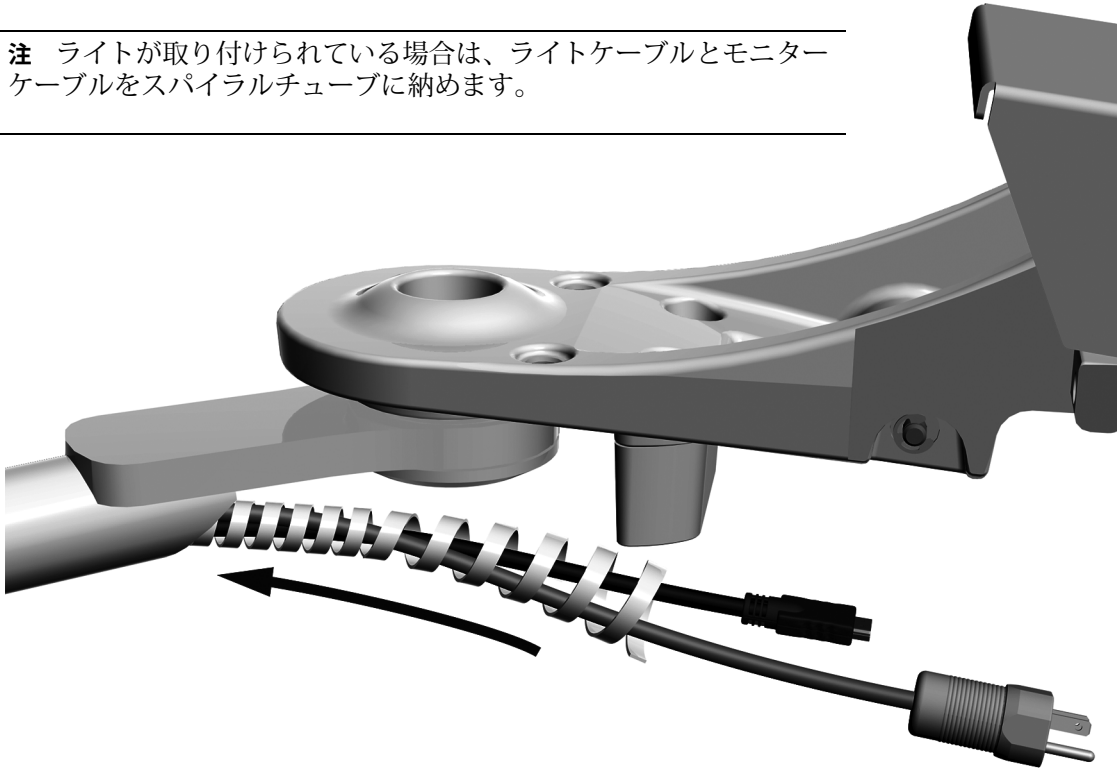


タスク 3.

1 ケーブルにスパイラルチューブを巻き付けます。

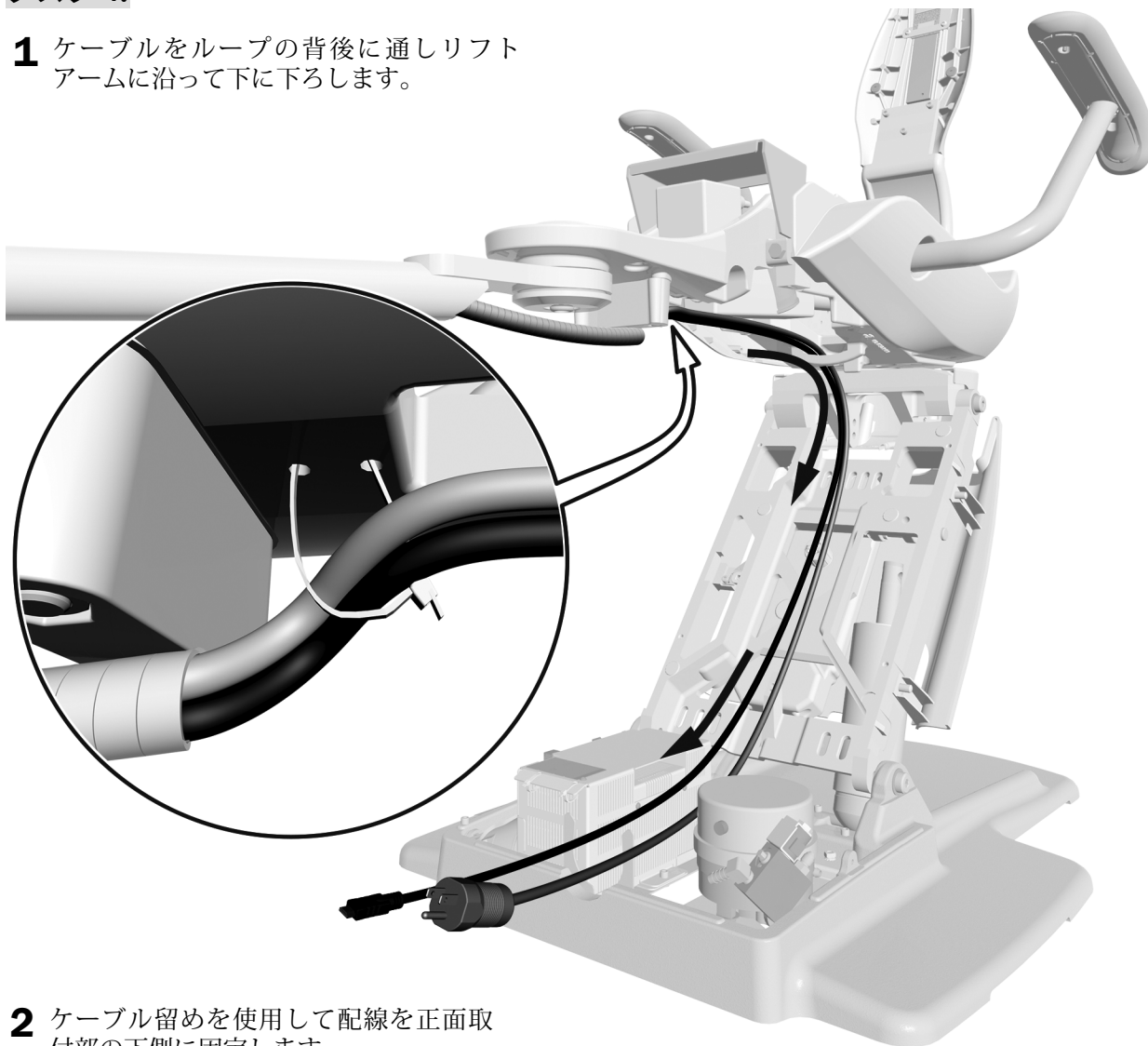


注 ライトが取り付けられている場合は、ライトケーブルとモニターケーブルをスパイラルチューブに納めます。



タスク 4.

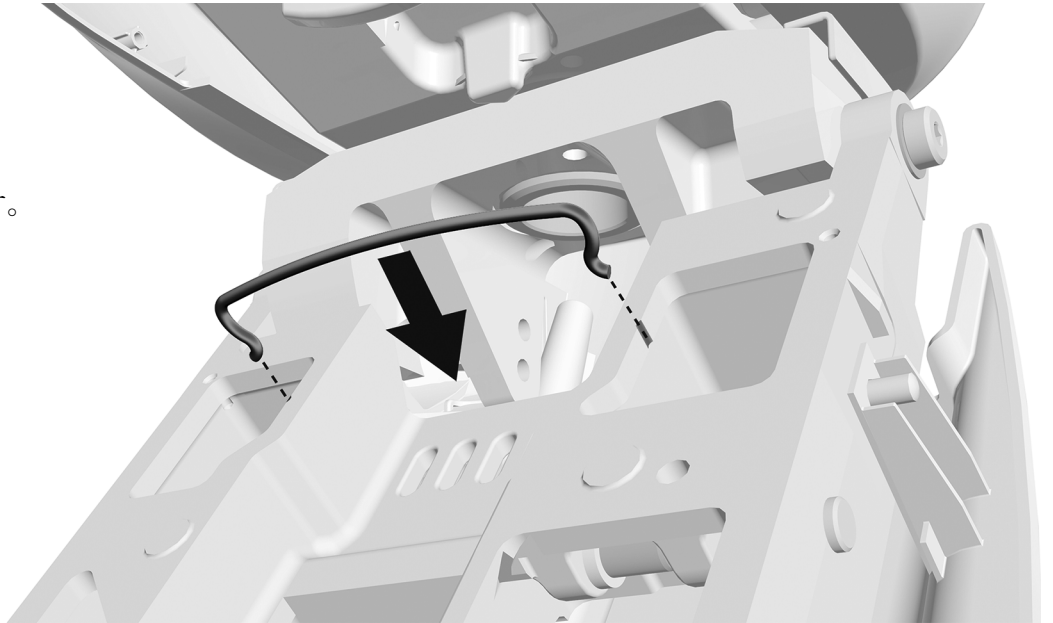
- 1 ケーブルをループの背後に通りリフトアームに沿って下に下ろします。



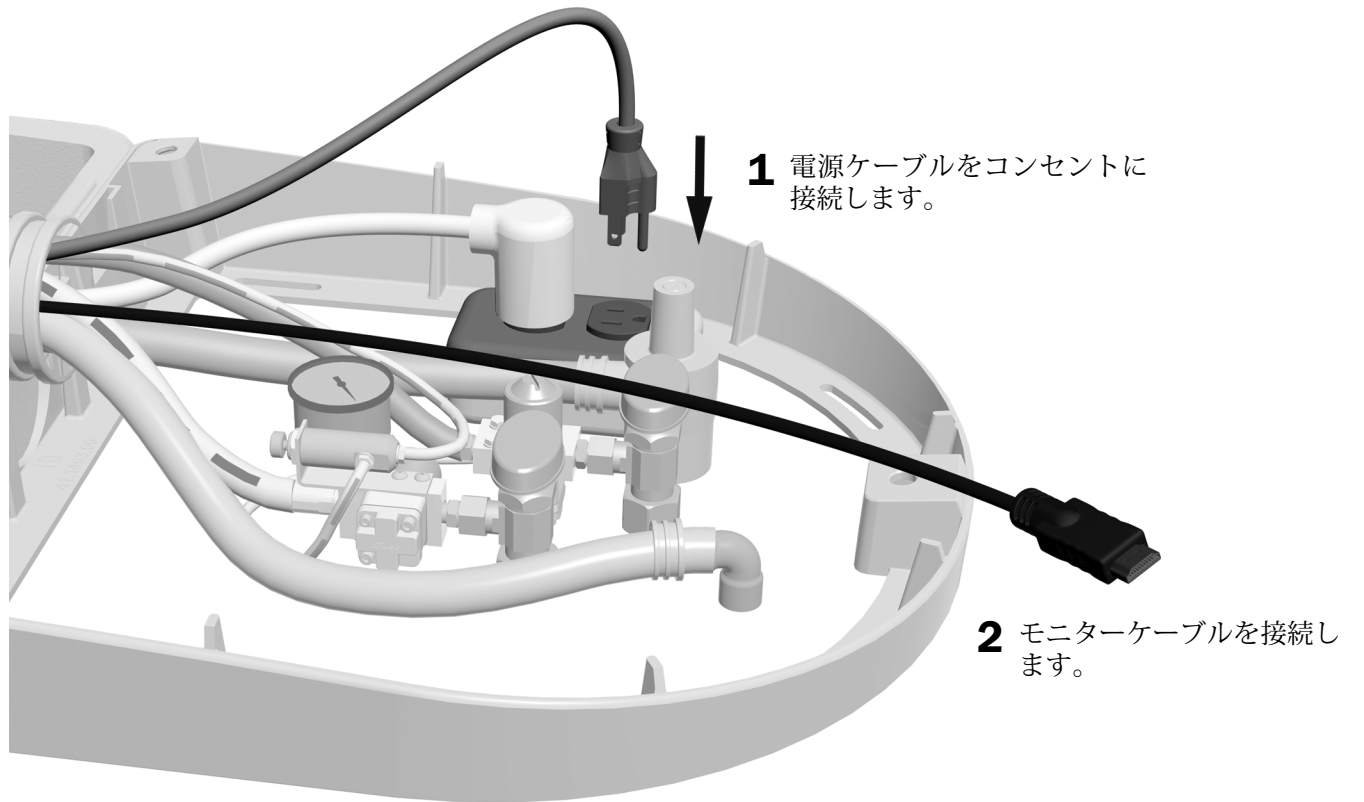
- 2 ケーブル留めを使用して配線を正面取付部の下側に固定します。

タスク 5.

1 ベイルを取り付けます。



タスク 6.



次のステップ 42 ページの "システムの調整" を参照してください。

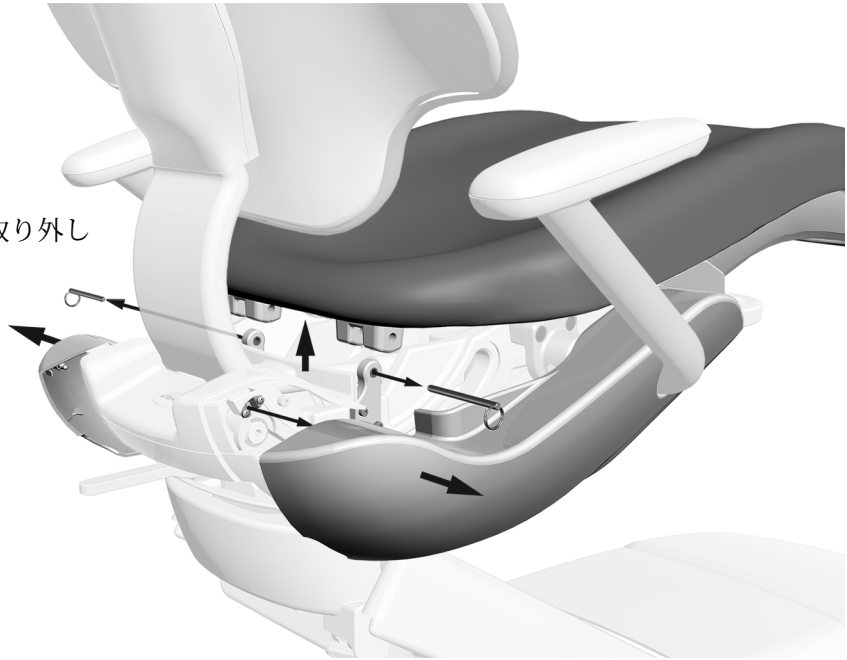
A-dec 411 チェアのケーブル配線（固定アームから）

推奨する工具

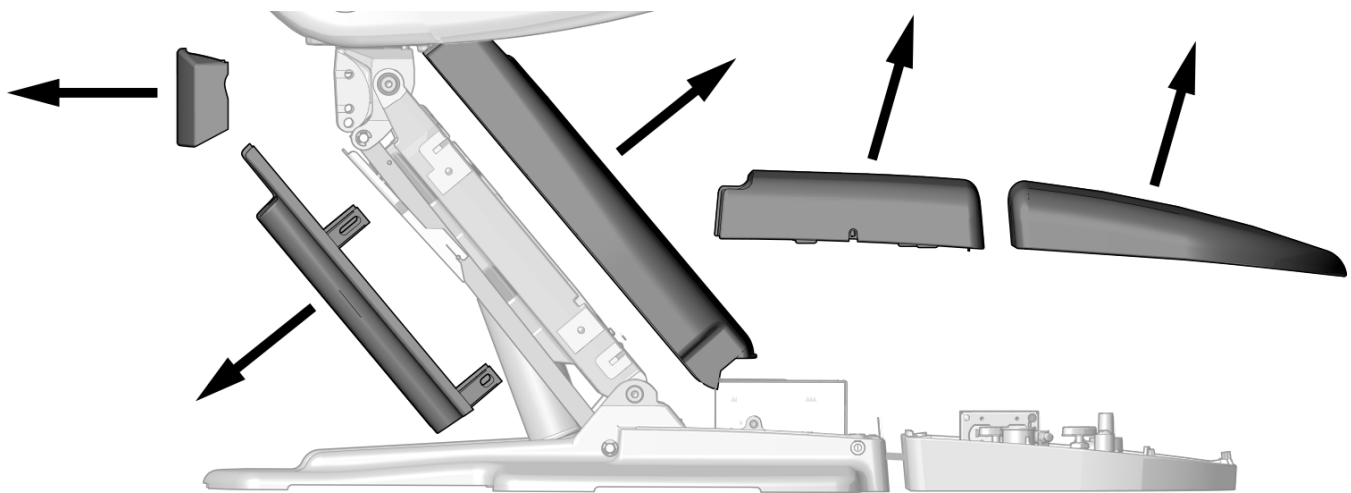
- 3/16 インチ六角レンチ
- 斜ニッパー

タスク 1.

- 1 側面カバーを引き出します。
- 2 シートの張地を固定しているピンを取り外します。
- 3 シートの張地を取り外します。

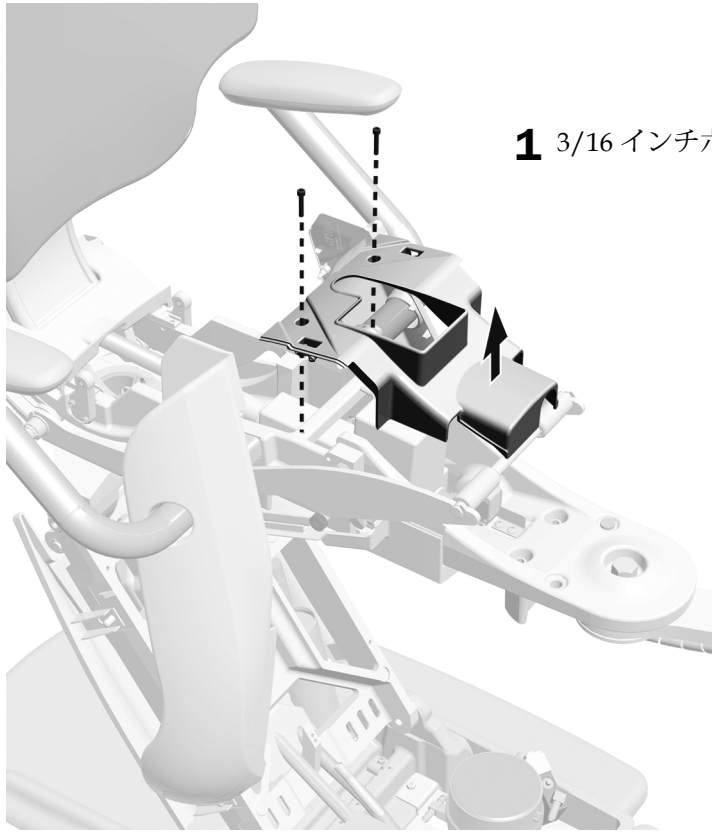


タスク 2.



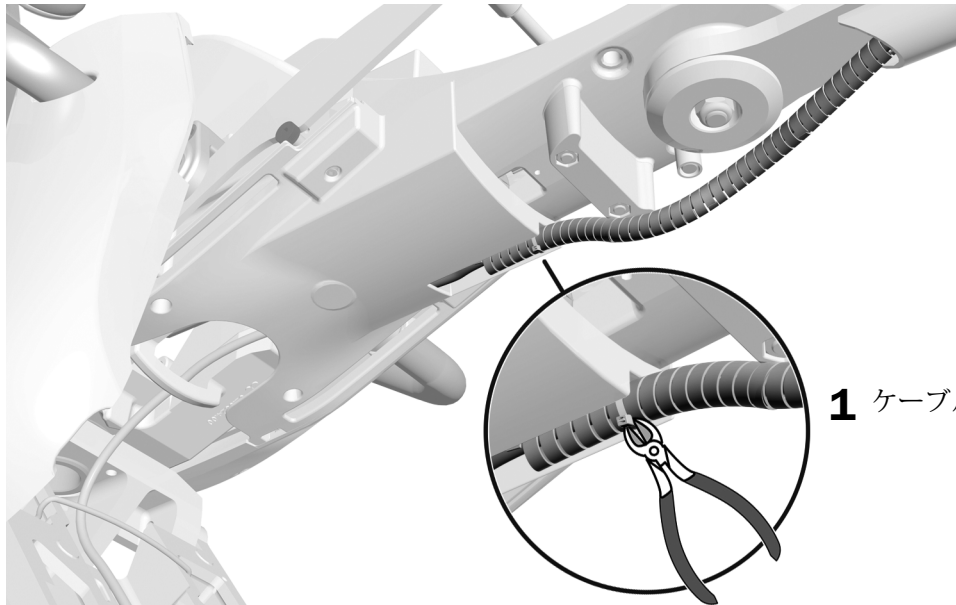
- 1 これらのカバーを取り外します。

タスク 3.



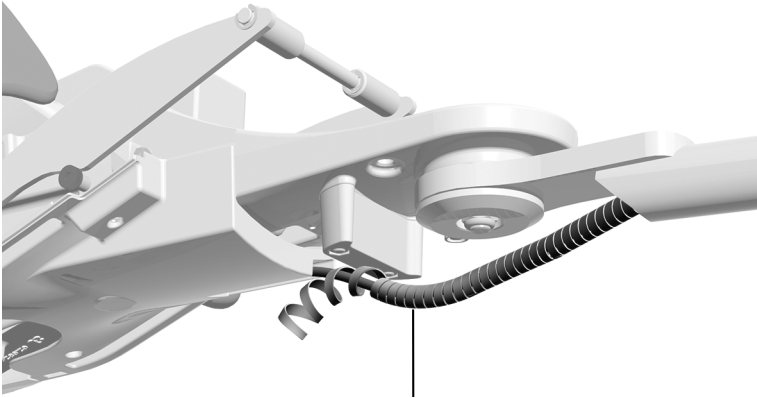
1 3/16 インチ六角レンチを使用して、ガードを取り外します。

タスク 4. システムに歯科ライトが取り付けられている場合は、このタスクとタスク 5 を完了します。



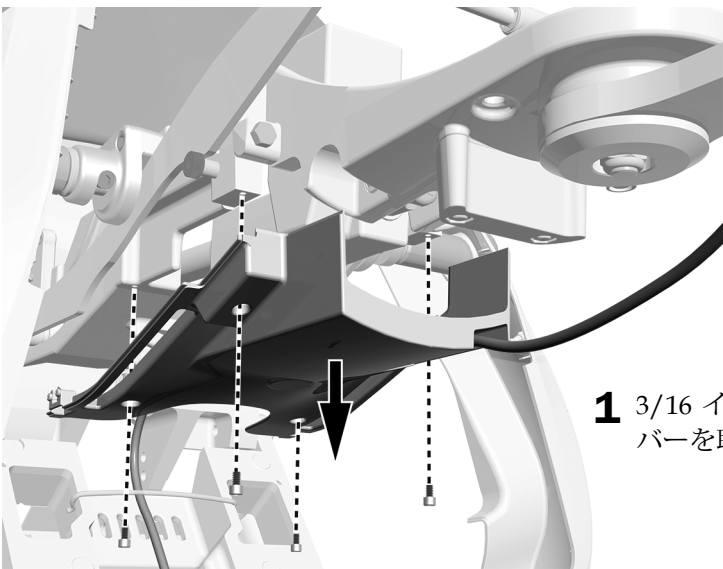
1 ケーブル留めを切ります。

タスク 5.



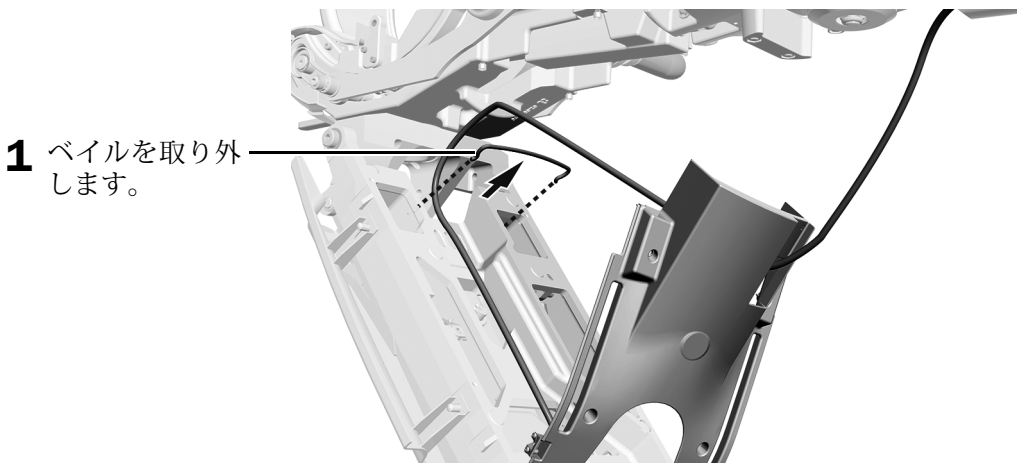
- 1** アンビリカル・スパイラルチューブを取り外します。

タスク 6.



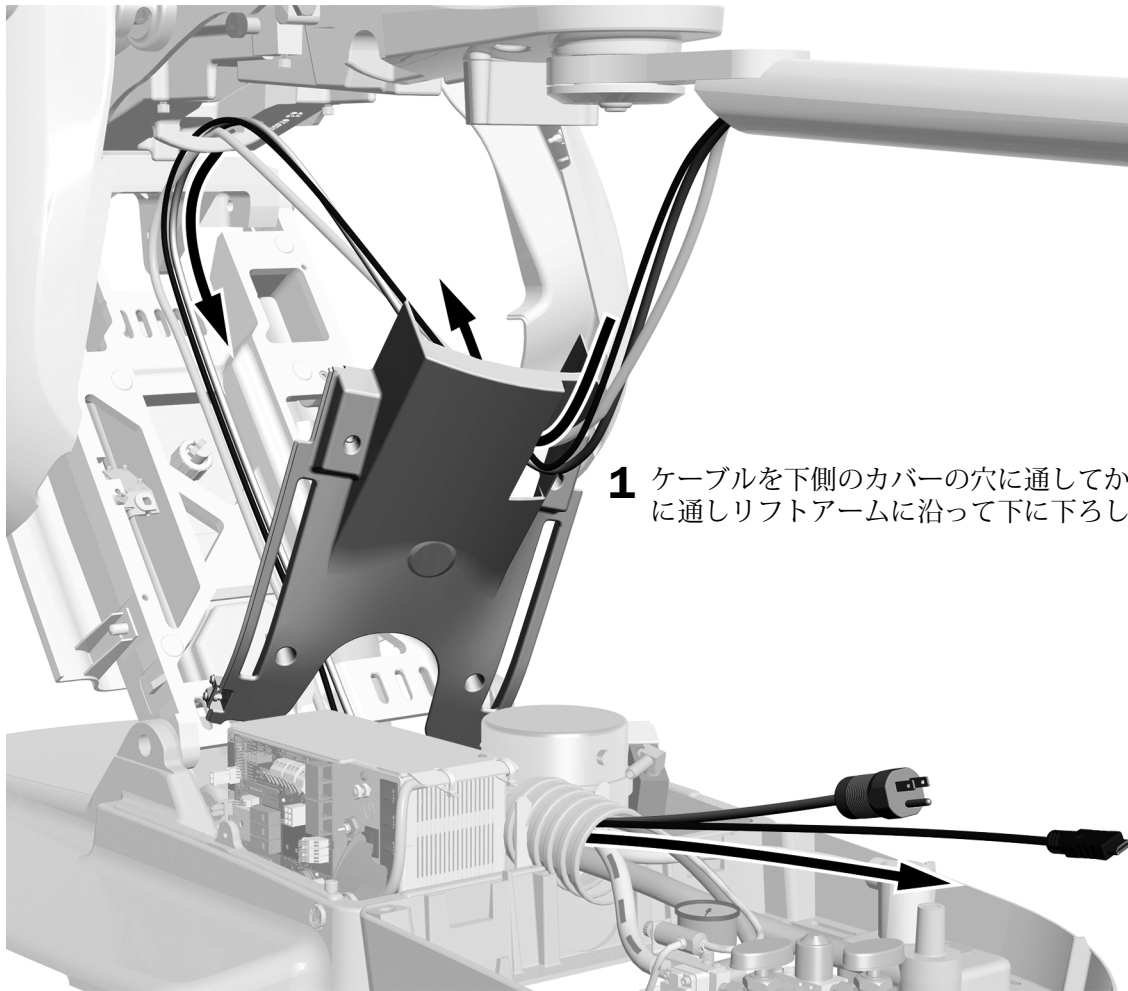
- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用して、下側のカバーを取り外します。

タスク 7.



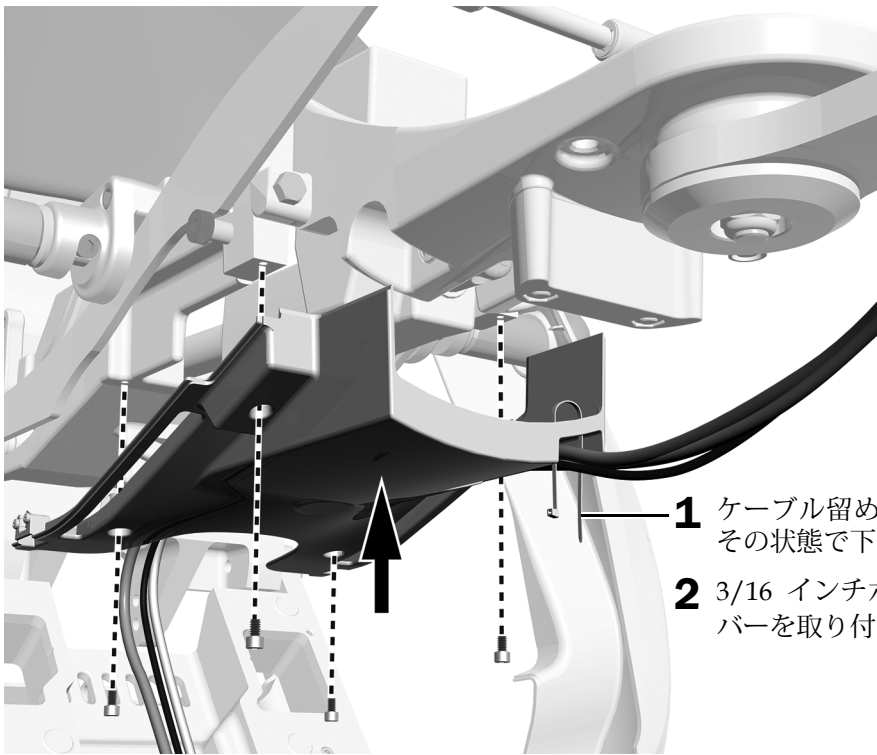
- 1** ベイルを取り外します。

タスク 8.



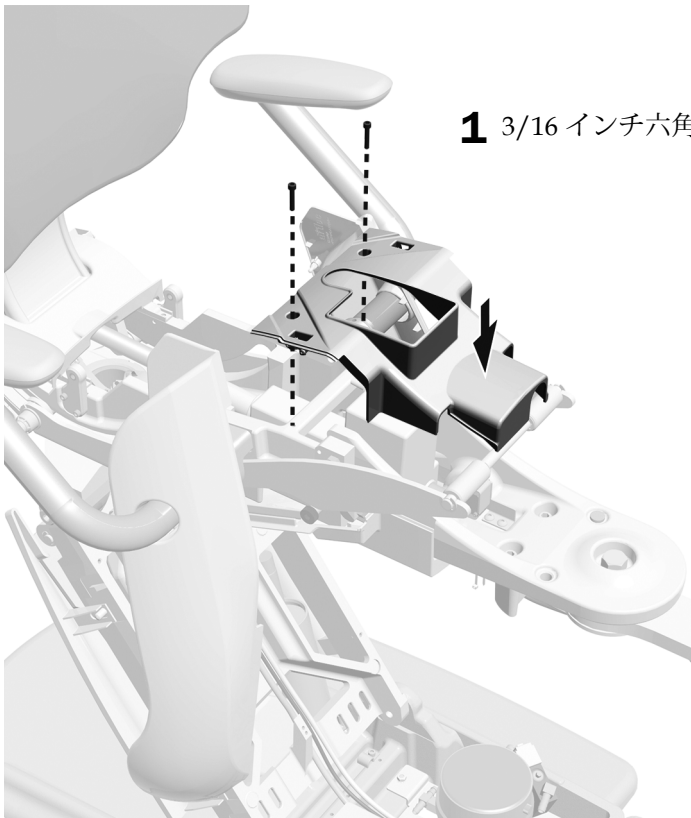
- 1** ケーブルを下側のカバーの穴に通してから、ループの背後に通しリフトアームに沿って下に下ろします。

タスク 9.



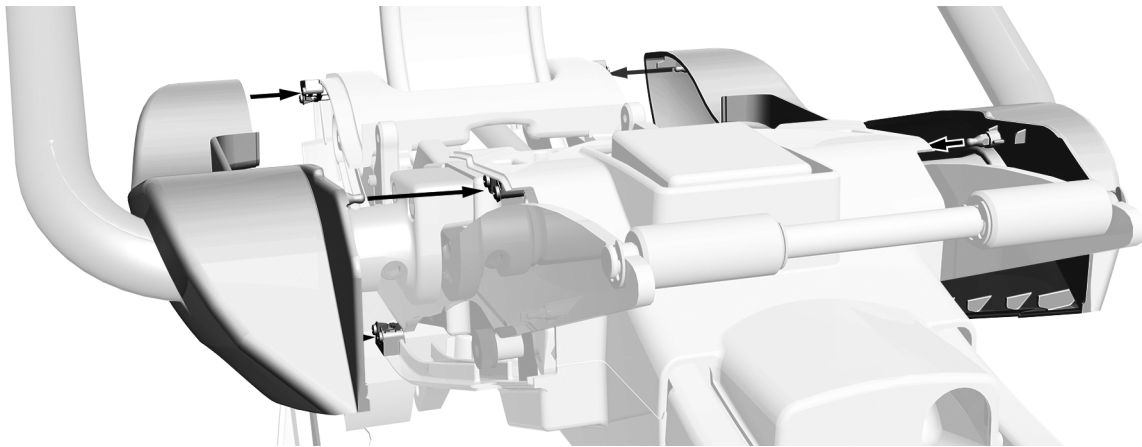
- 1** ケーブル留めの頭をチェアーの中央部に向け、その状態で下側のカバーに差し込みます。
- 2** 3/16 インチ六角レンチを使用して、下側のカバーを取り付けます。

タスク 10.



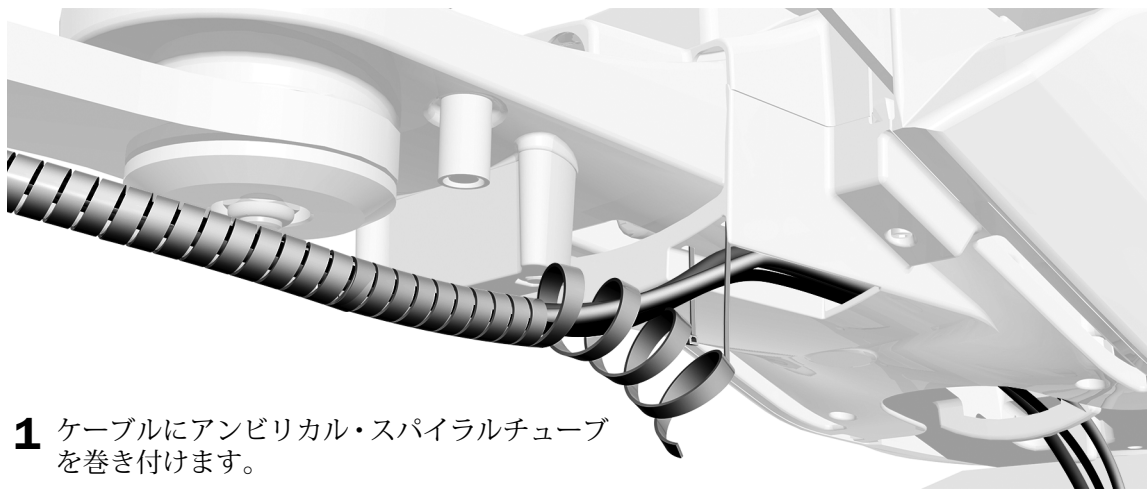
- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用してガードを取り付け直します。

タスク 11.



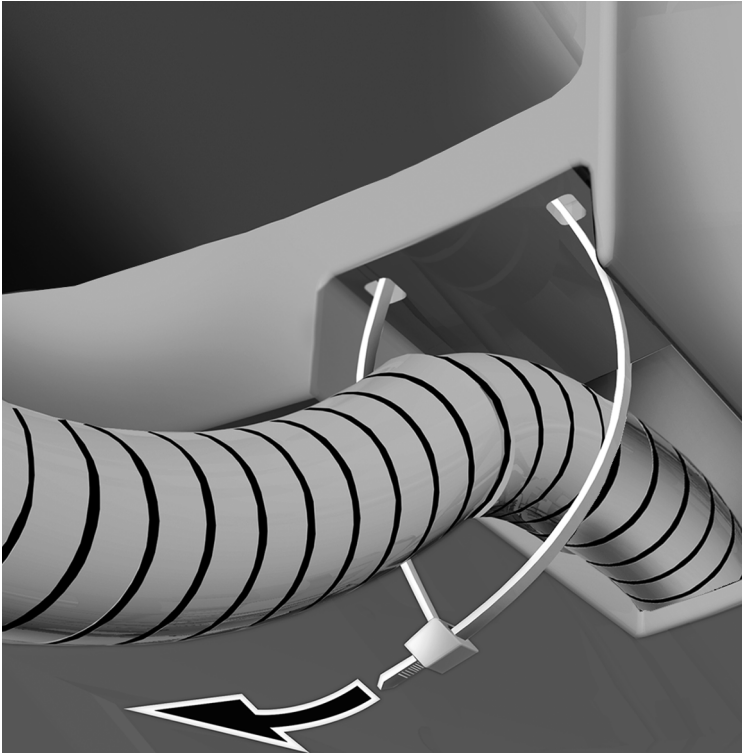
- 1** 側面カバーを取り付けます。

タスク 12.



- 1** ケーブルにアンビリカル・スパイラルチューブを巻き付けます。

タスク 13.



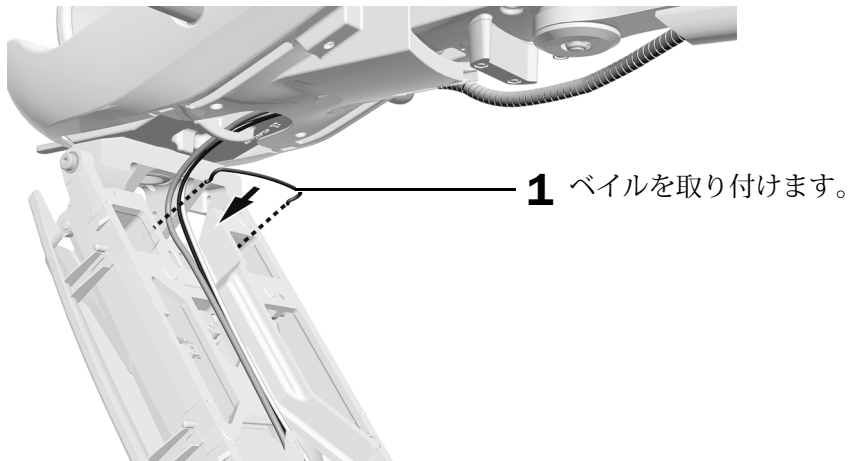
- 1** スパイラルチューブがプラスチックカバーの穴から 1 インチ (2.5 cm) 飛び出すように位置を合わせます。
- 2** スパイラルチューブをケーブル留めで固定します。

タスク 14.

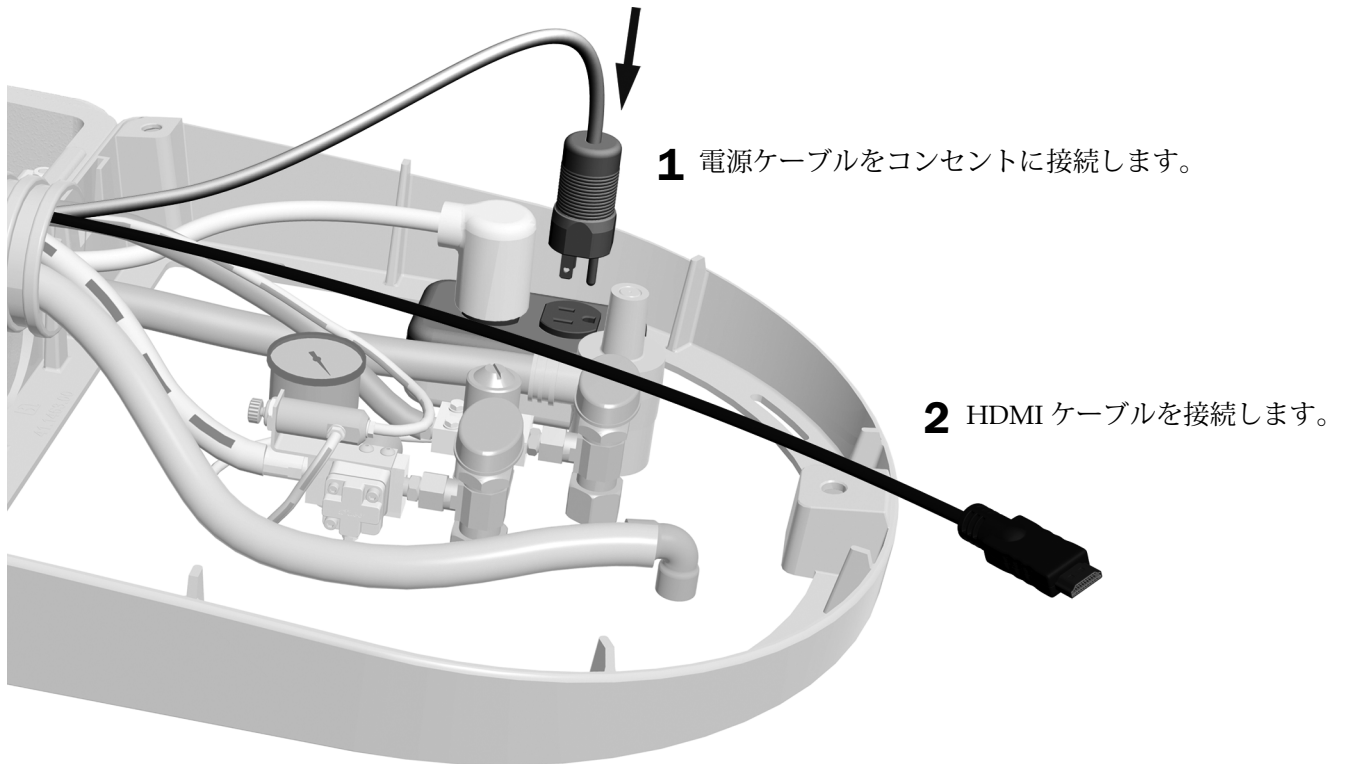


- 1** ケーブル留めコネクタをチェアーの中央側に回します。
- 2** 余分なケーブル留めを切除します。

タスク 15.



タスク 16.



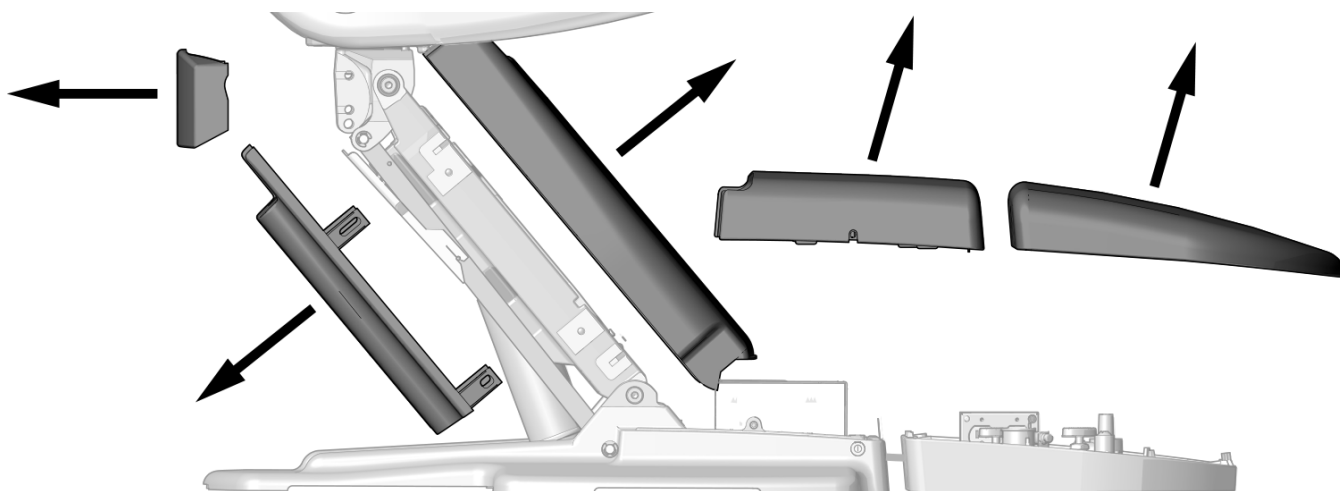
次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

A-dec 511B チェアのケーブル配線（固定アームから）

推奨する工具

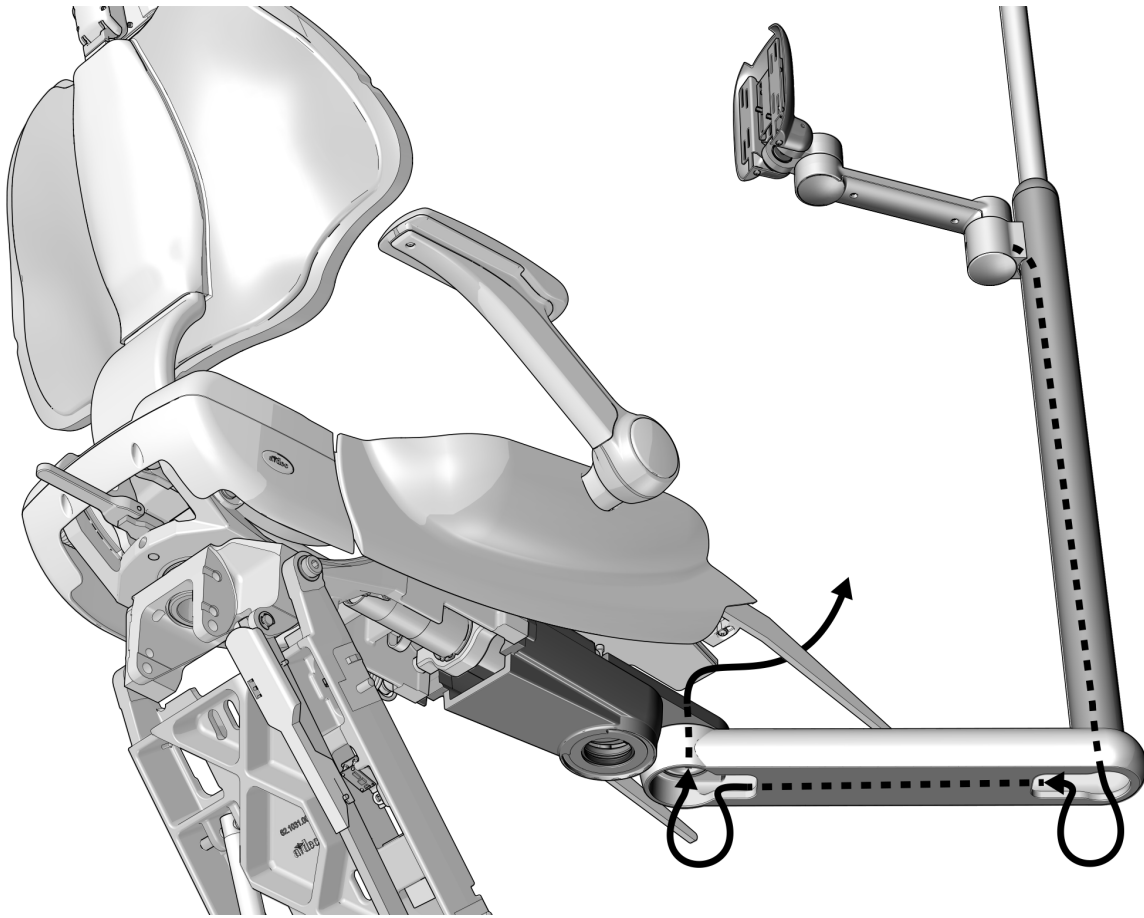
- 3/16 インチ六角レンチ

タスク 1.



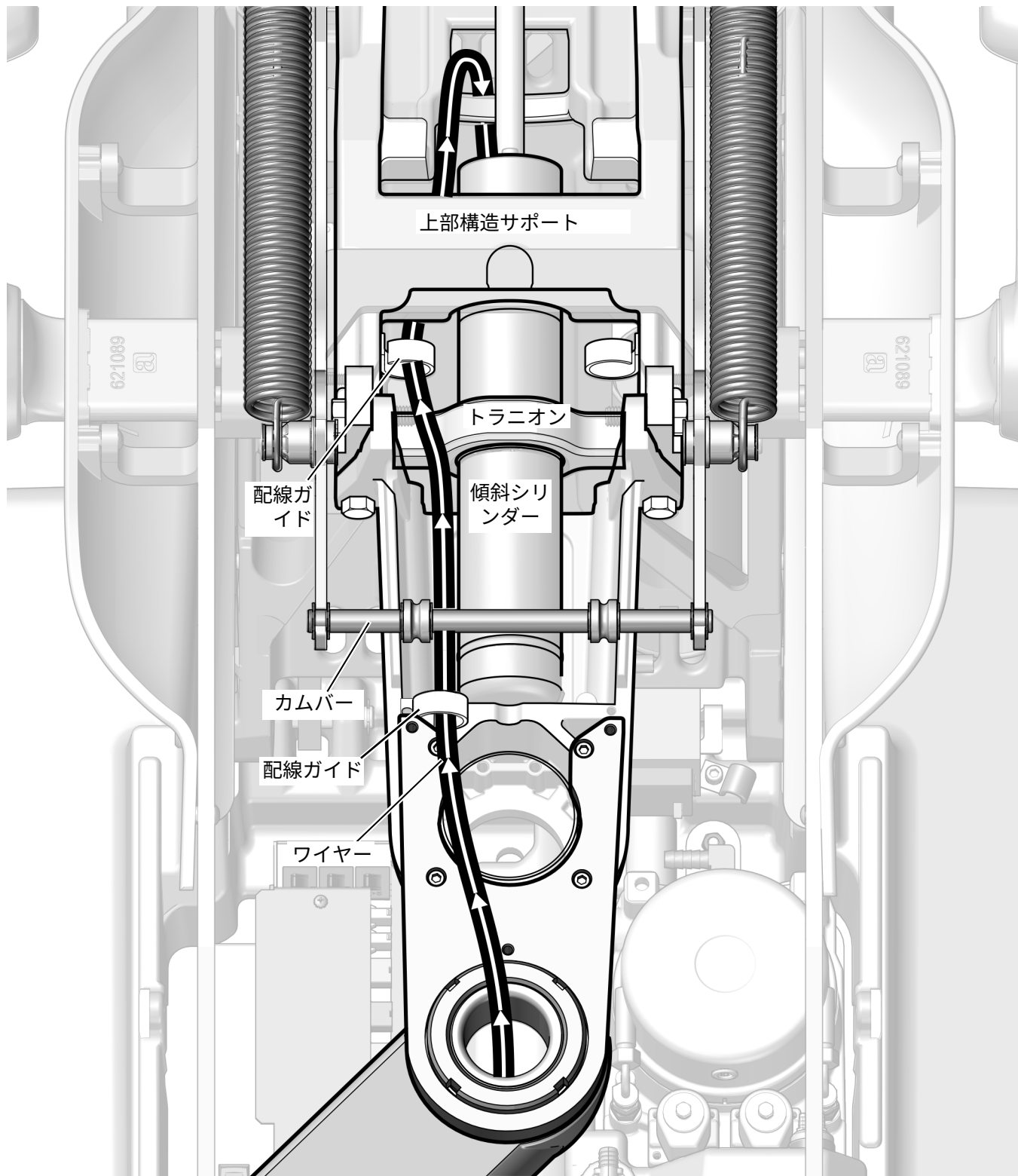
- 1 これらのカバーを取り外します。

タスク 2.



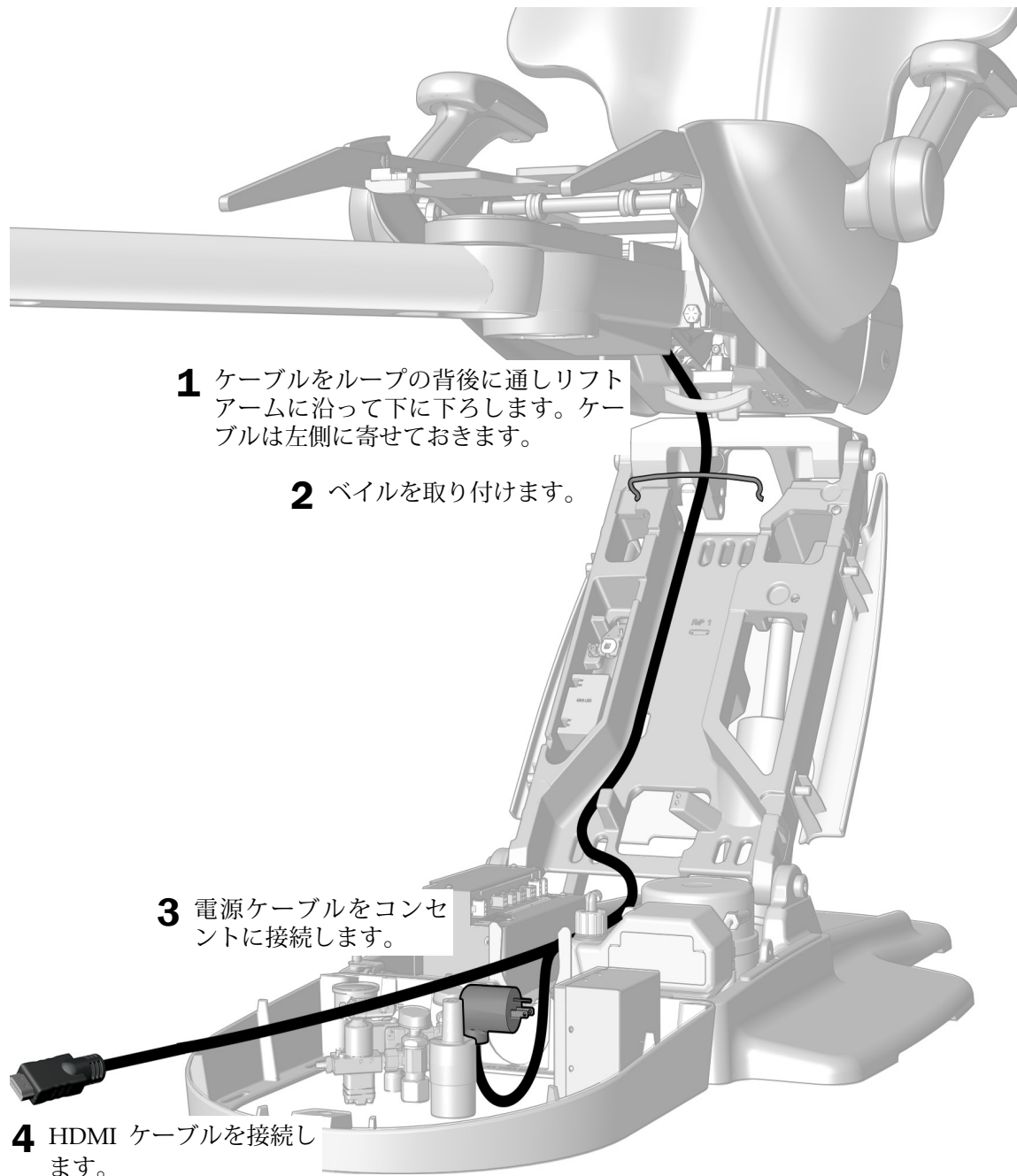
- 1** ケーブルを固定アームに通して引き下ろし正面取付部の穴に入れて引っ張り上げます。

タスク 3.



- 1 図のようにケーブルを配線ガイドを使って左寄りに配線し上部構造の下側へと通します。

タスク 4.



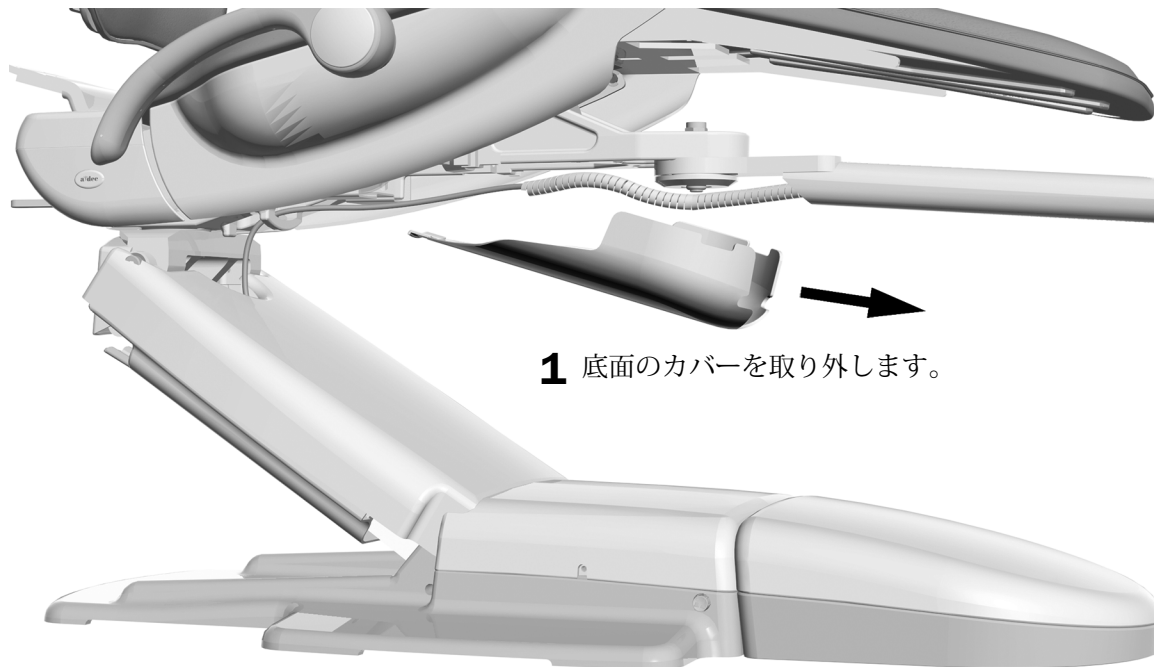
次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

A-dec 511A チェアのケーブル配線（固定アームから）

推奨する工具

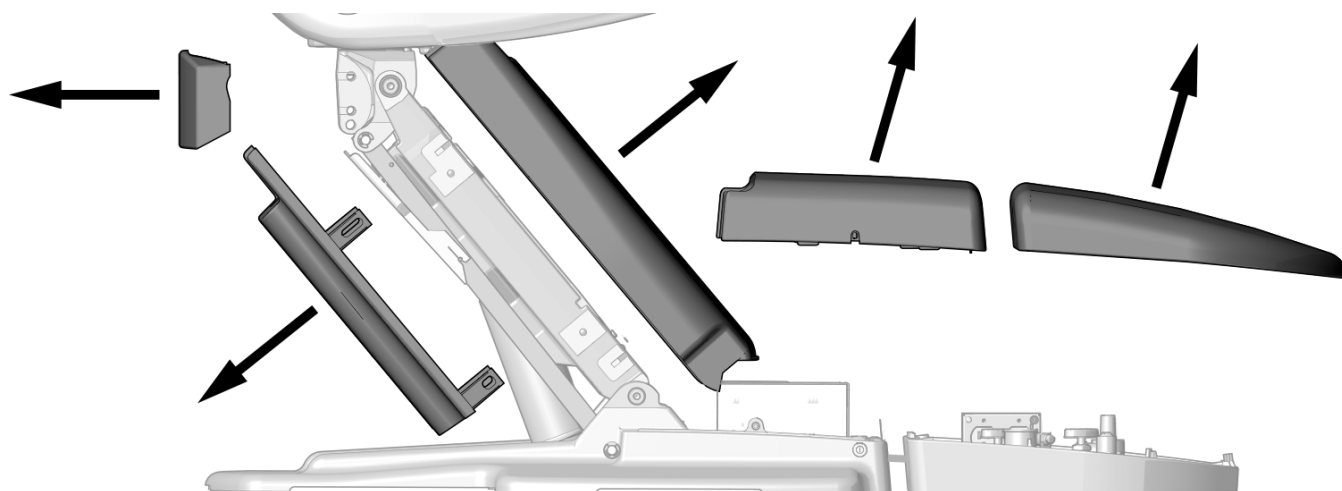
- 3/16 インチ六角レンチ

タスク 1.



1 底面のカバーを取り外します。

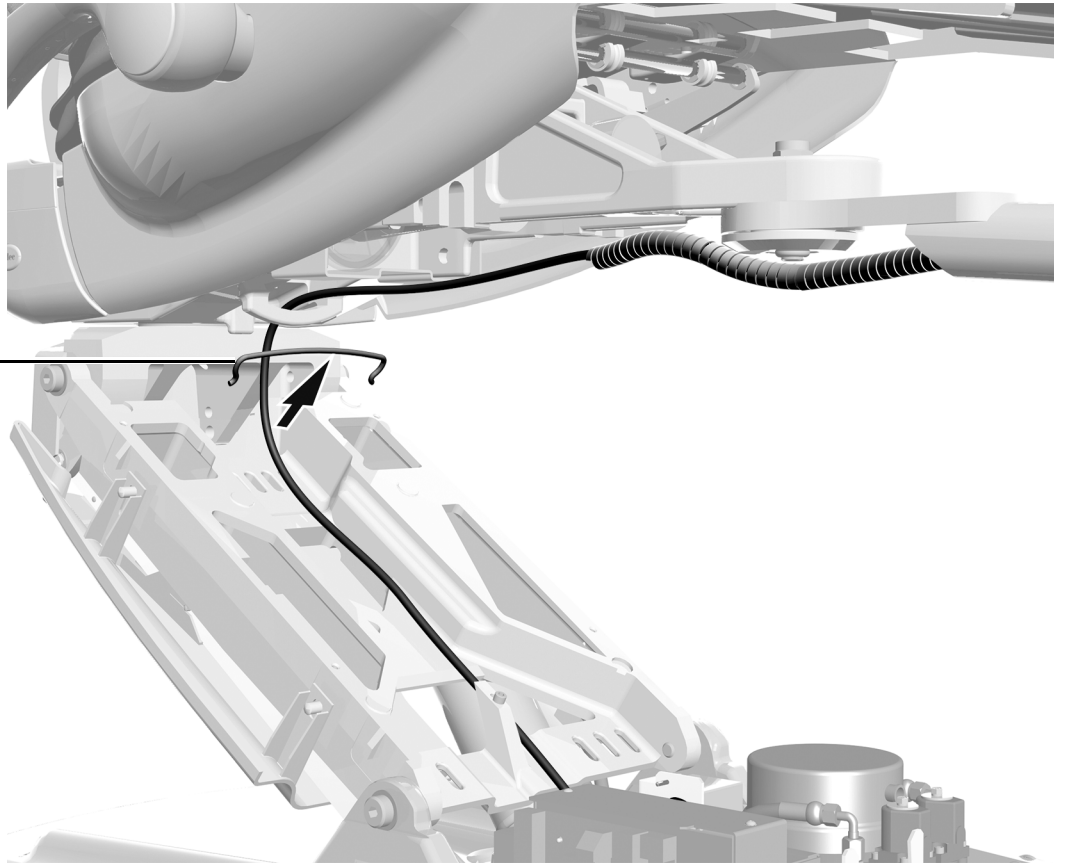
タスク 2.



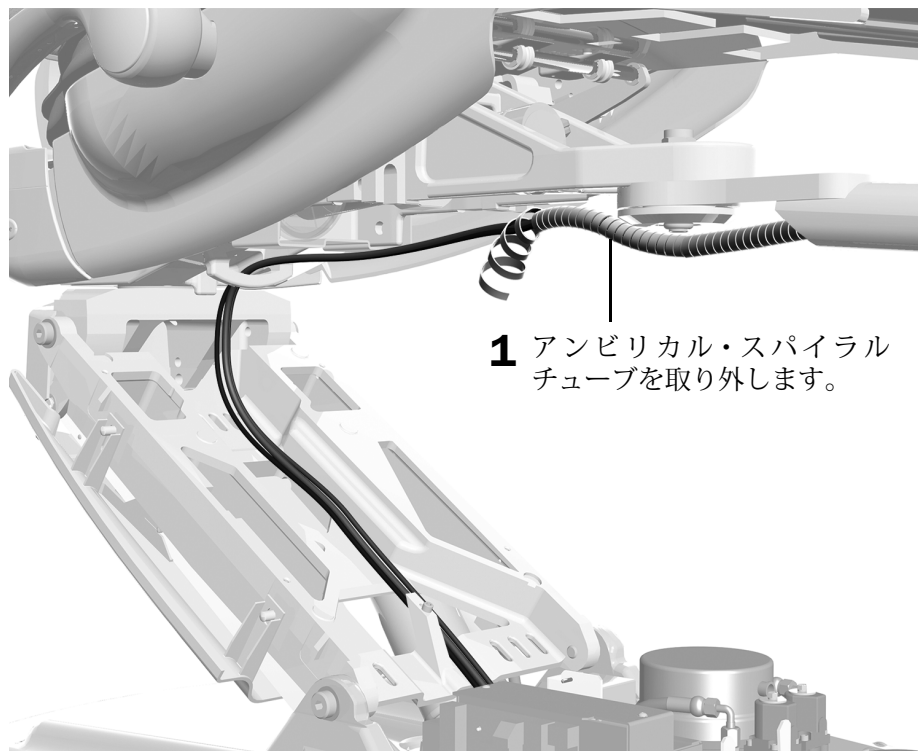
1 これらのカバーを取り外します。

タスク 3.

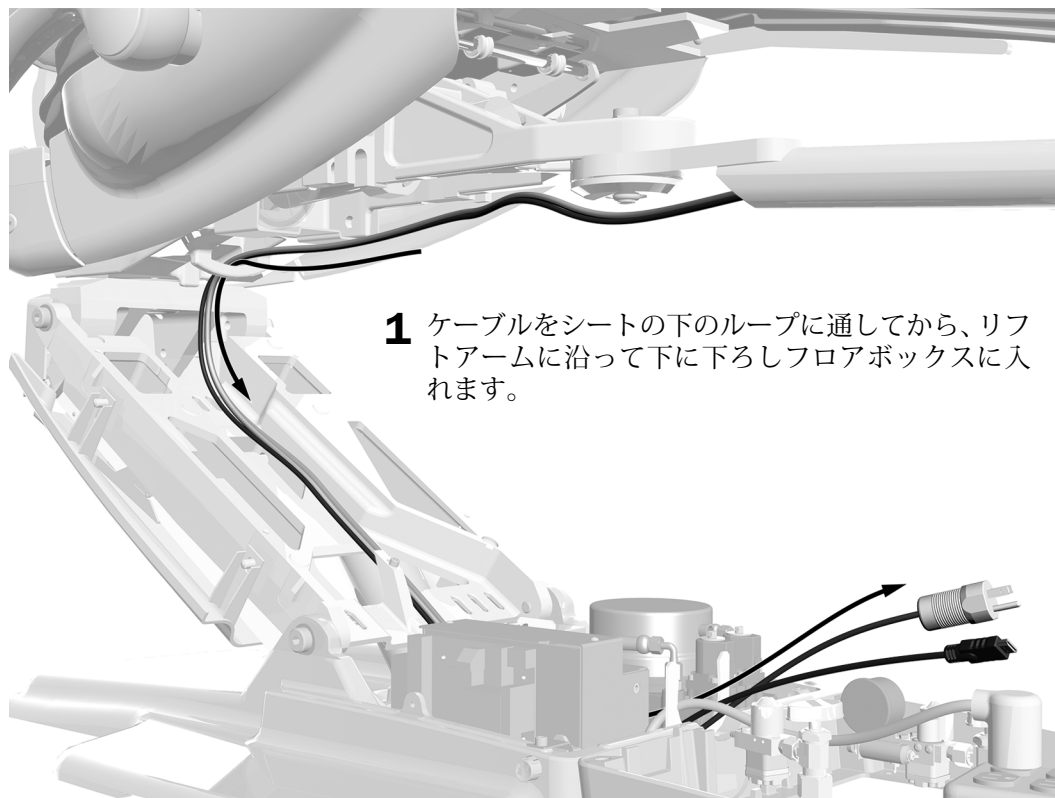
- 1** ベイルを取り外します。



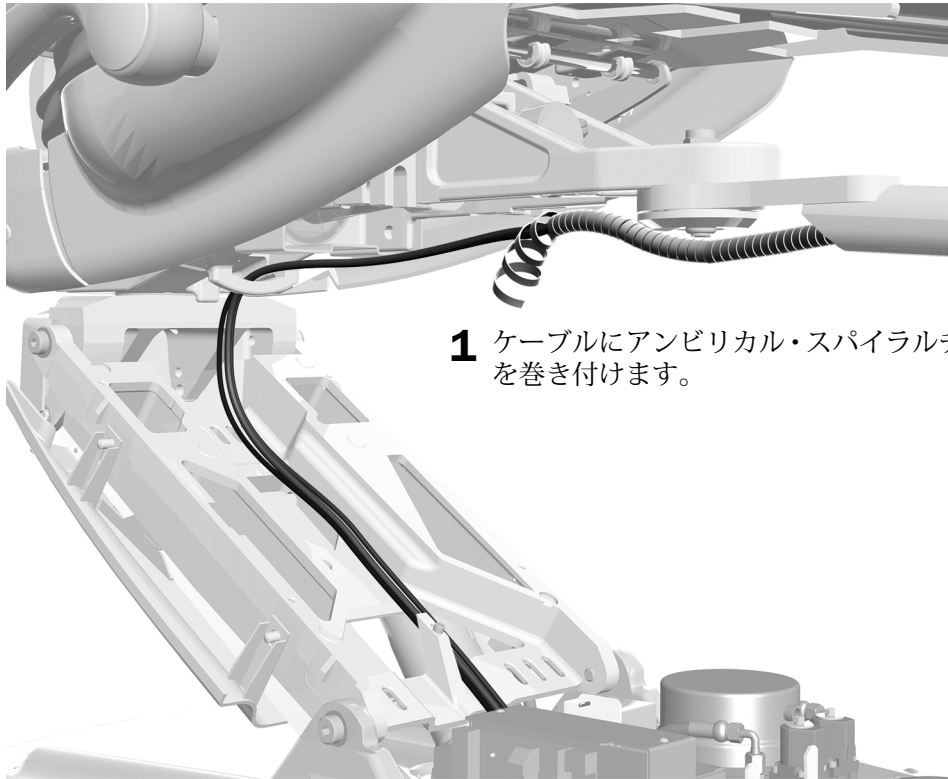
タスク 4. システムに歯科ライトが取り付けられている場合は、このタスクを完了します。



タスク 5.

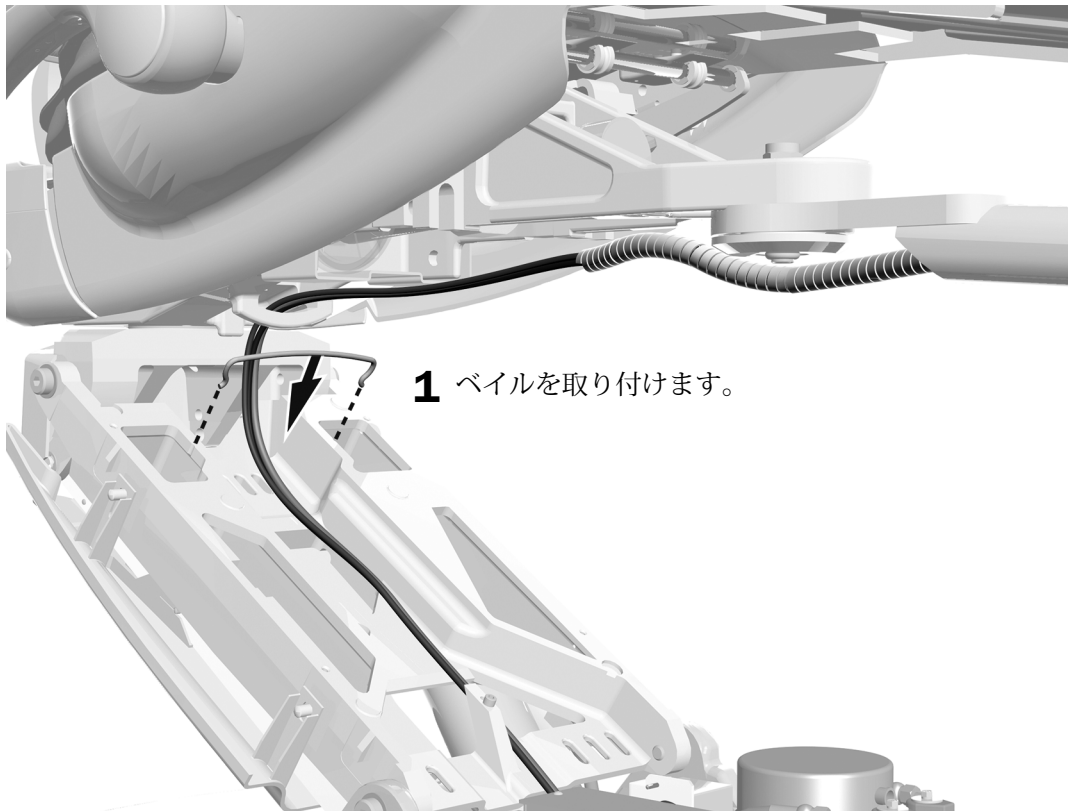


タスク 6.



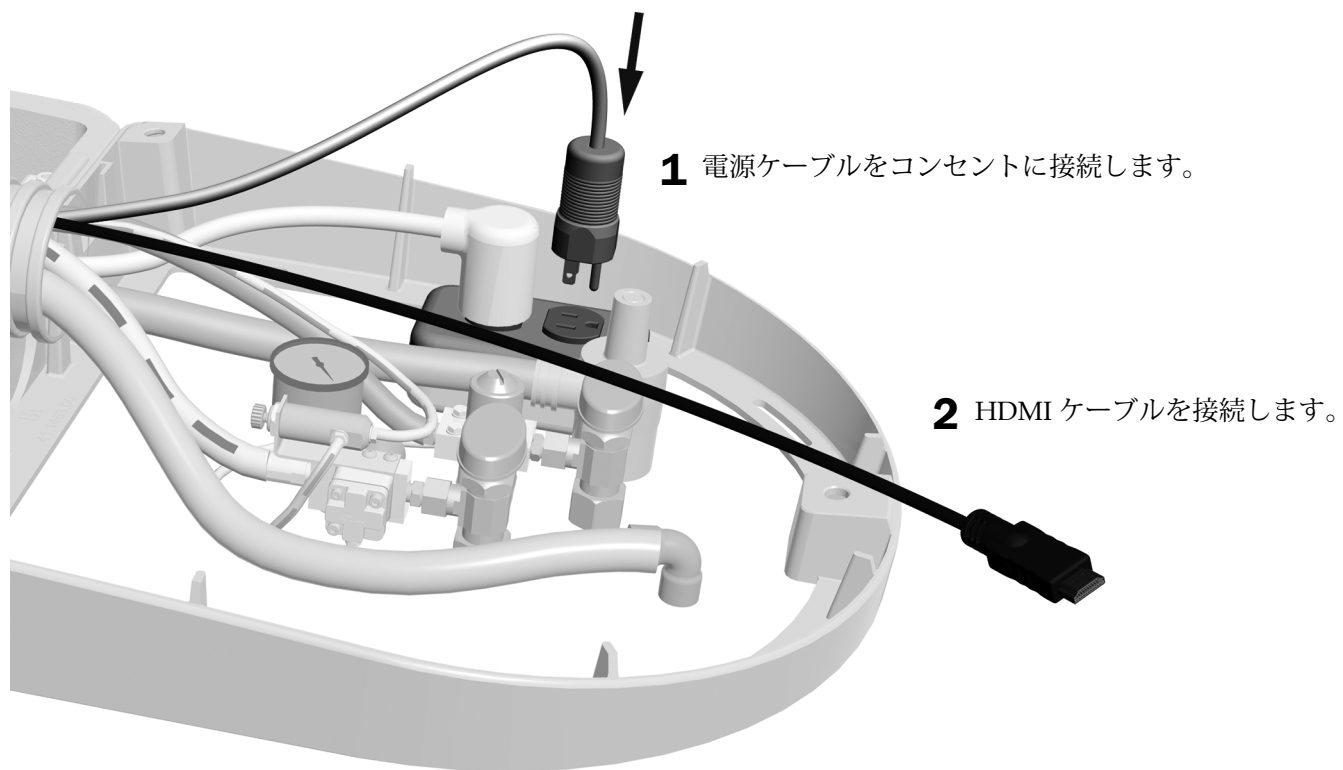
- 1** ケーブルにアンビリカル・スパイラルチューブを巻き付けます。

タスク 7.



- 1** ベイルを取り付けます。

タスク 8.



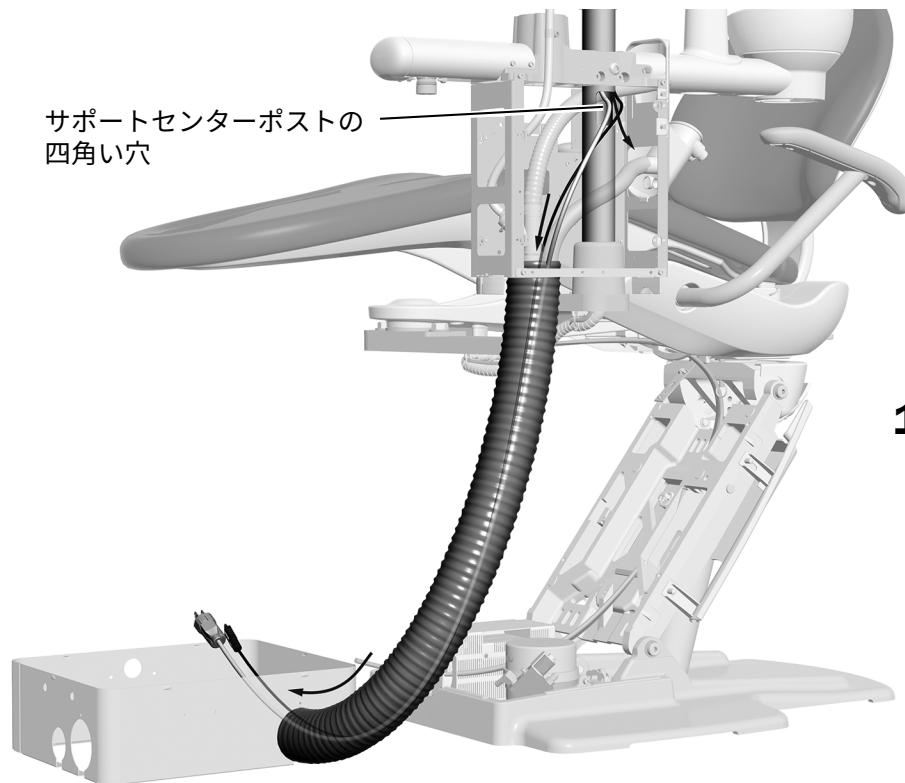
次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

A-dec 362 サポートセンターのケーブル配線



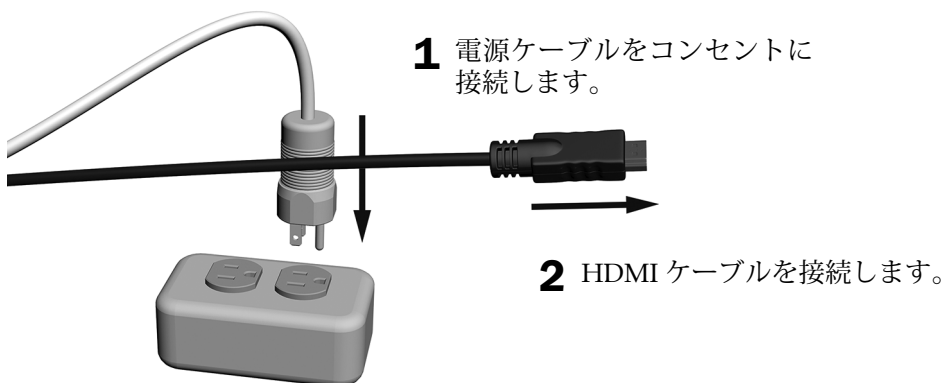
ヒント 他のモジュールを含む初期取り付けを行っている場合は、後で他のモジュールの配管とワイヤーを配線する際にこれらのケーブルを配線するとより簡単に行えます。

タスク 1.



A-dec 311 歯科チェアへの例

- 1** ケーブルをサポートセンターポストの四角い穴から出し、らせん状のパイプを通してフロアボックスに出します。



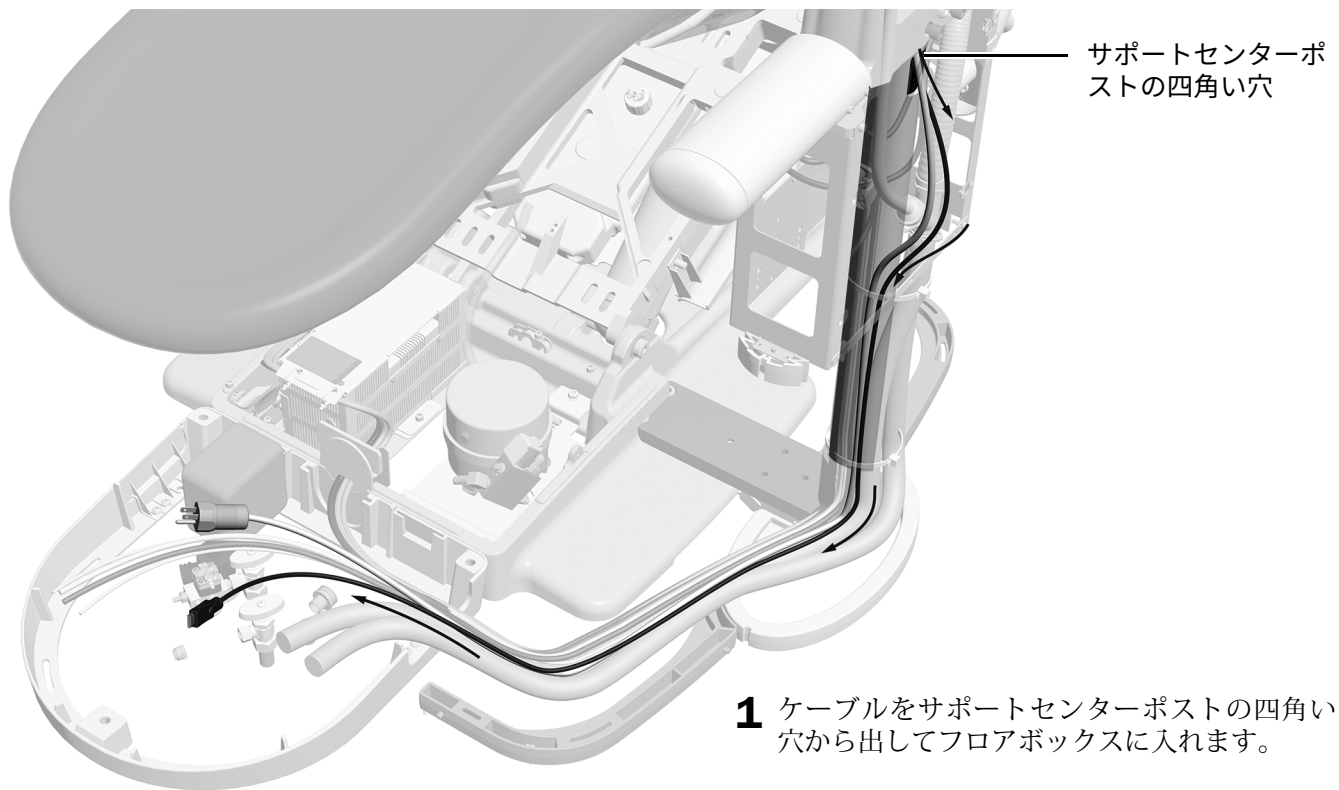
次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

A-dec 363 サポートセンターのケーブル配線

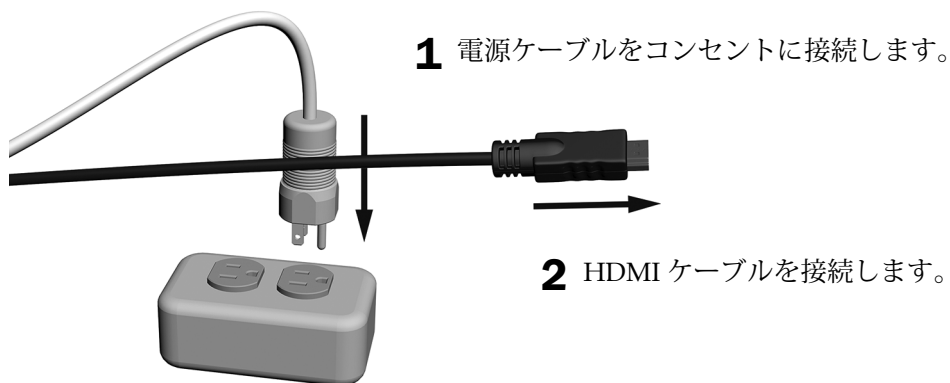


ヒント 他のモジュールを含む初期取り付けを行っている場合は、後で他のモジュールの配管とワイヤーを配線する際にこれらのケーブルを配線するとより簡単に行えます。

タスク 1.



タスク 2.

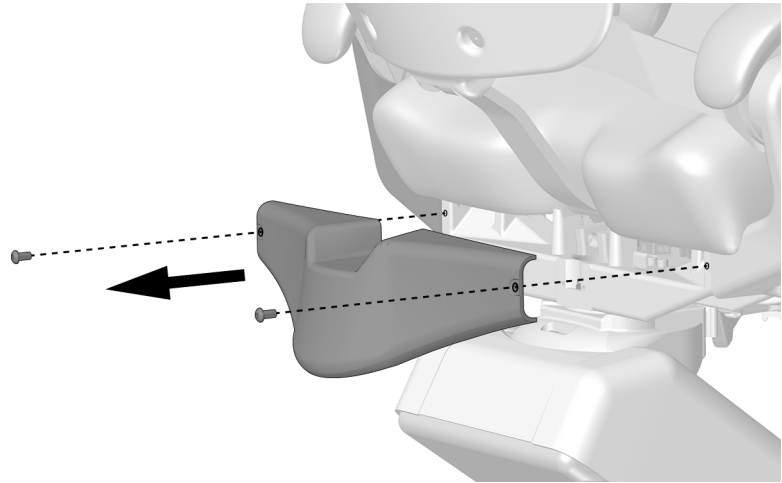


次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

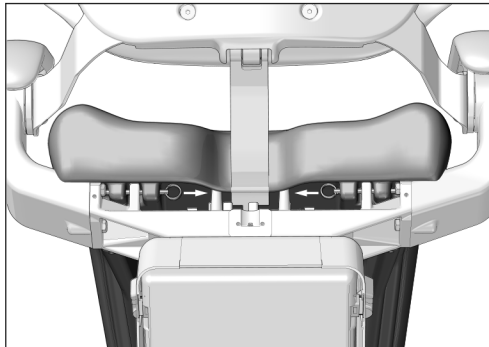
A-dec 200 サポートセンターのケーブル配線

タスク 1.

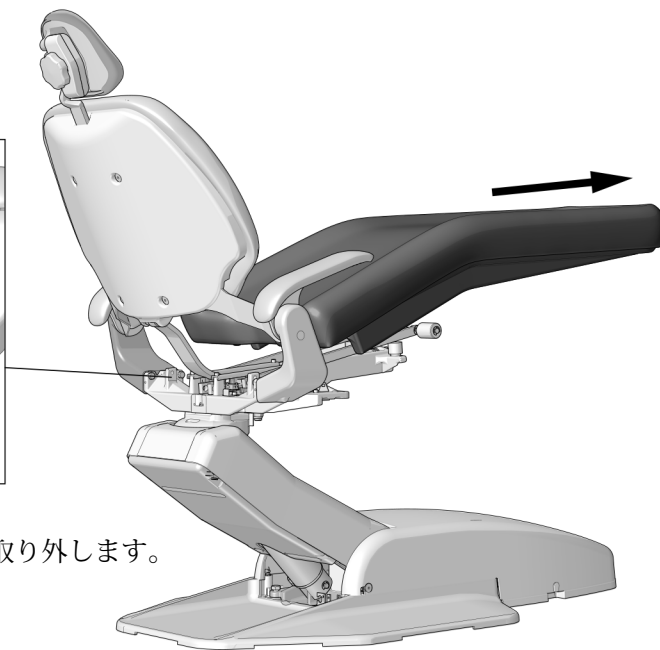
- 1 5/32 インチの六角レンチを使用して、カバーを取り外します。



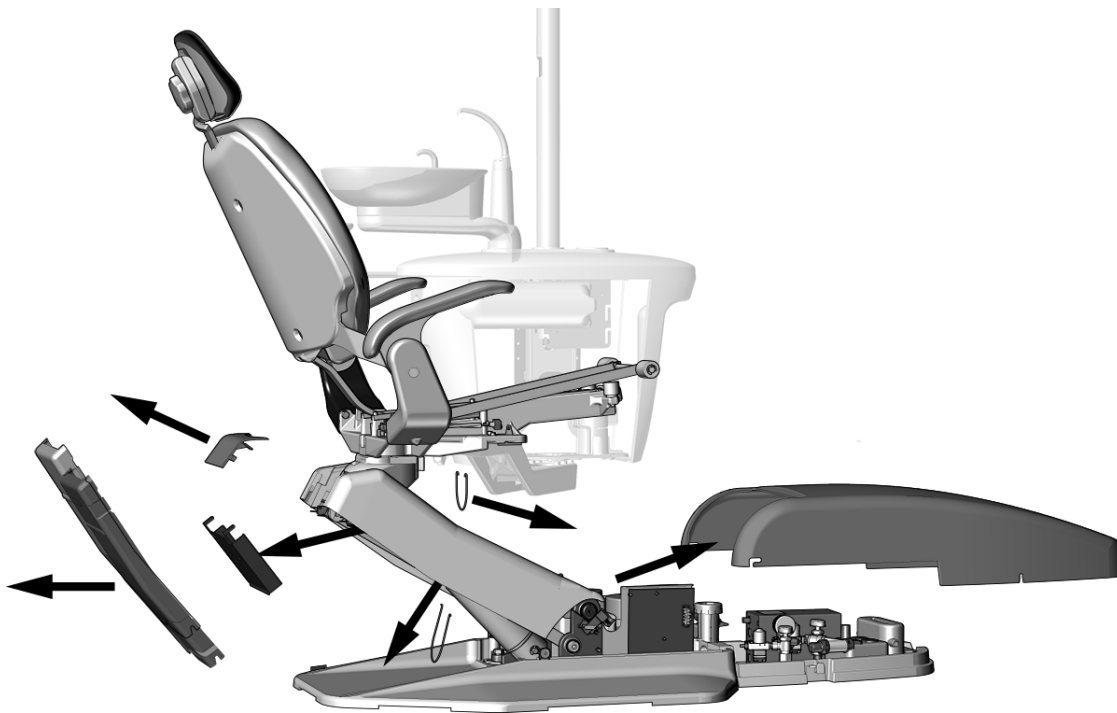
タスク 2.



- 1 シートの張地を固定しているピンを取り外します。
- 2 シートの張地を取り外します。



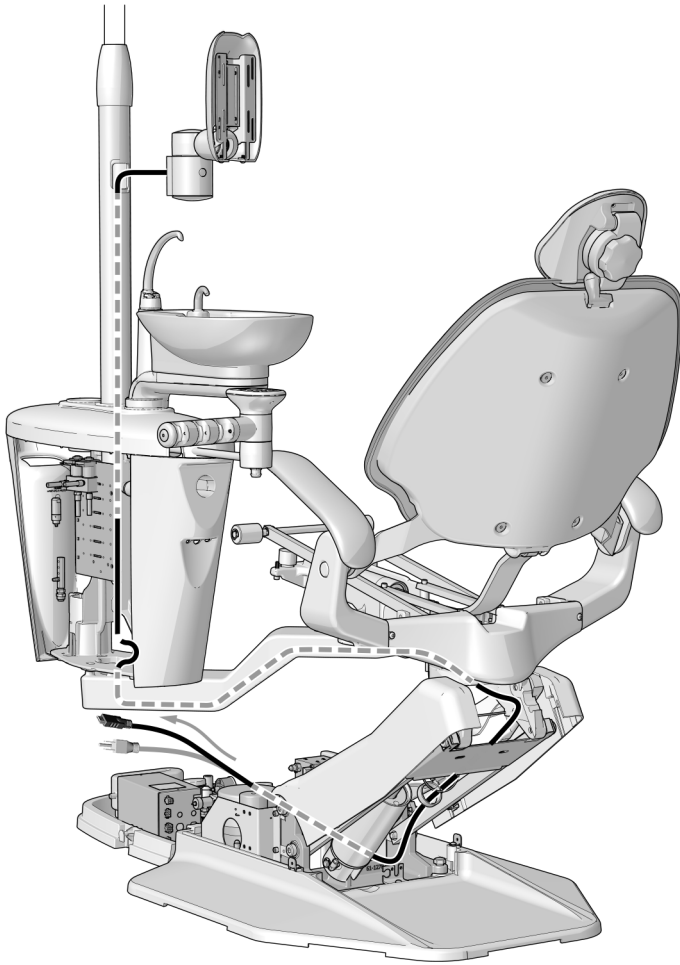
タスク 3.



1 これらのカバーを取り外します。

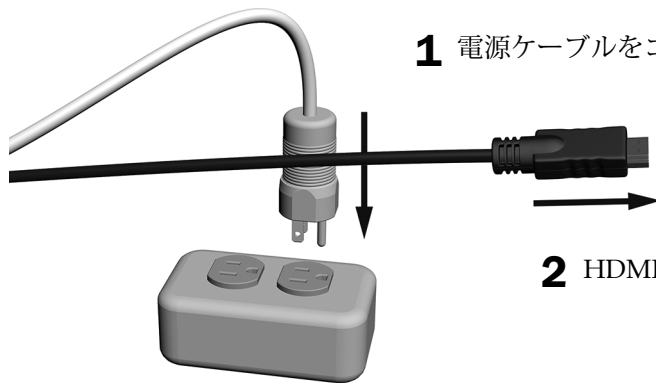
2 ベイルを取り外します。

タスク 4.



- 1** ケーブルをサポートセンターから引き出し、アダプターアームの下から上部構造を通してフロアボックスに入れます。
- 2** ケーブルにアンビリカル・スパイラルチューブを巻き付けます。
- 3** 必要に応じてケーブル留めでスパイラルチューブをまとめます。

タスク 5.



- 1** 電源ケーブルをコンセントに接続します。

- 2** HDMI ケーブルを接続します。

次のステップ 42 ページの " システムの調整 " を参照してください。

システムの調整

垂直張力の調整

垂直方向のチルト張力によりモニターが下がるのを防ぎ、それほど力を入れずにモニター位置を調整できます。

推奨する工具

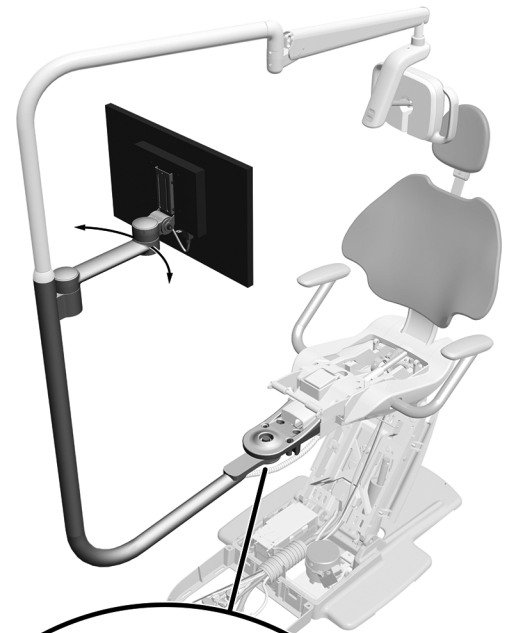
- 3/16 インチ六角レンチ



固定アームの張力調整 (311B/411/511A のみ)

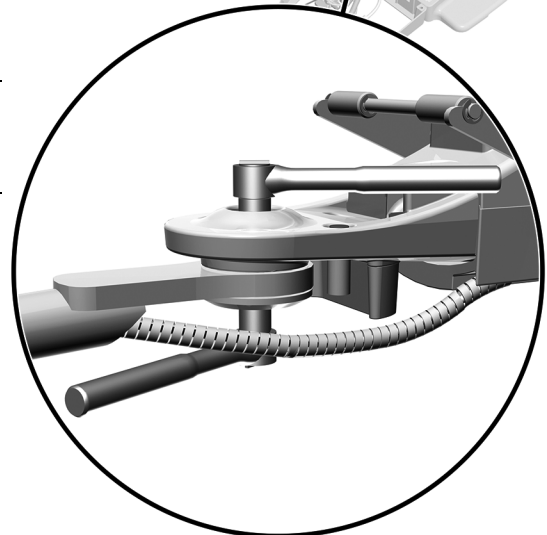
推奨する工具

- 15/16 インチソケットとラチェット (2)



注 モニター位置を調整するときに、歯科ライトの固定アームの想定外の動きの量を最小限に抑えるために、この手順を実行してください。

- 1** モニターマウントを使用位置に配置します。
- 2** 下側のナットを締めます。



A-dec 411 歯科用チェアに
A-dec 372L 歯科ライトと
A-dec 482 モニターマウントを取り付けた例

システムのテスト

モニターがコンピュータシステムに接続されたら、以下の点をテストします。

- モニターの位置を変更するときに、モニターが滑らかに動き、ライト固定アームの位置が保たれるかどうか。
- 取り付け後、モニターがずれないかどうか。
- モニターの電源をオンにするときに、正しく機能するかどうか。

カバーの取り付け

モニターマウント背面カバーの取り付け

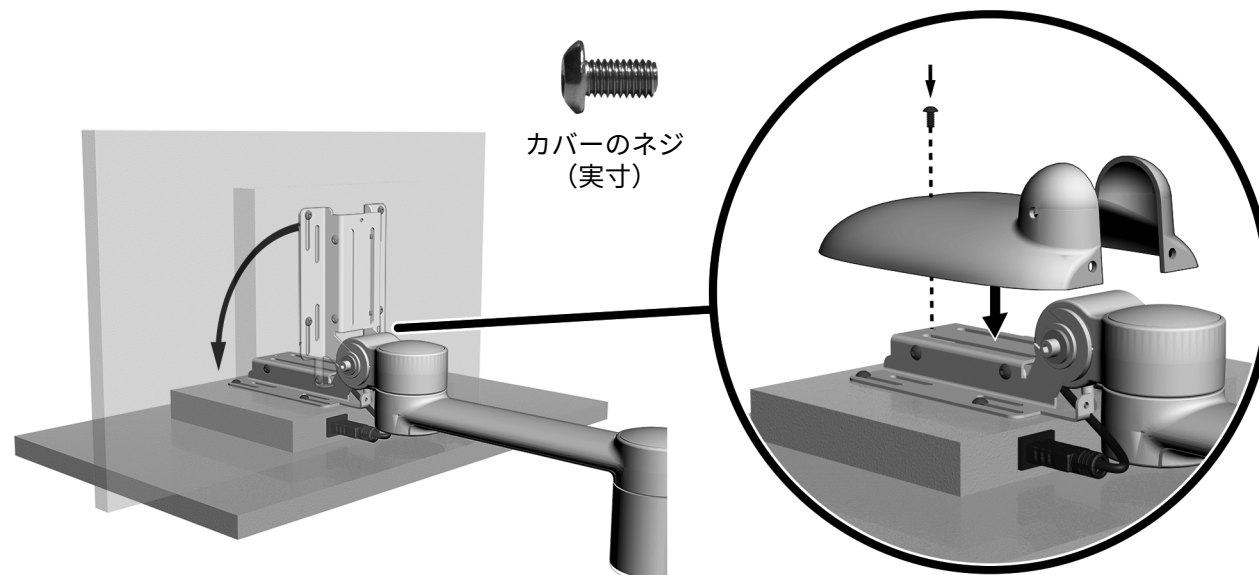


要注意 カバーの取り外し・取り付け時は、ワイヤーや管が損傷しないようご注意ください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

推奨する工具

- 1/8 インチ六角レンチ

タスク 1.



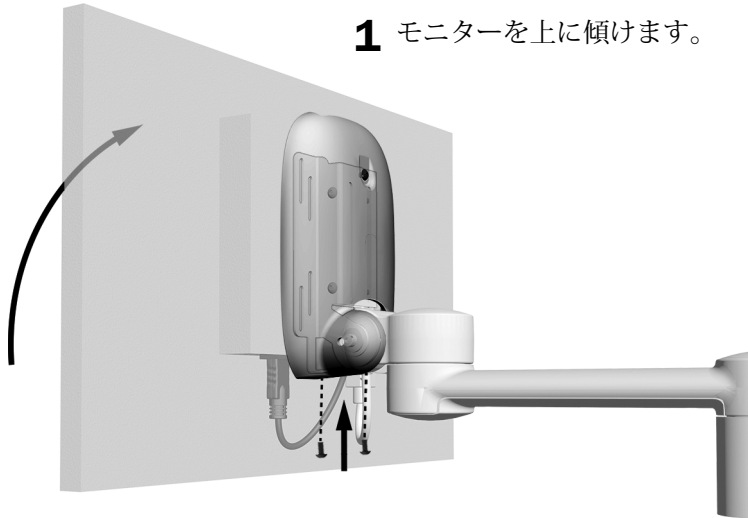
1 モニターをできるだけ下に傾けます。

2 カバーをブラケットの上に置きます。

3 1/8 インチの六角レンチを使って、上のネジを取り付けます。

タスク 2.

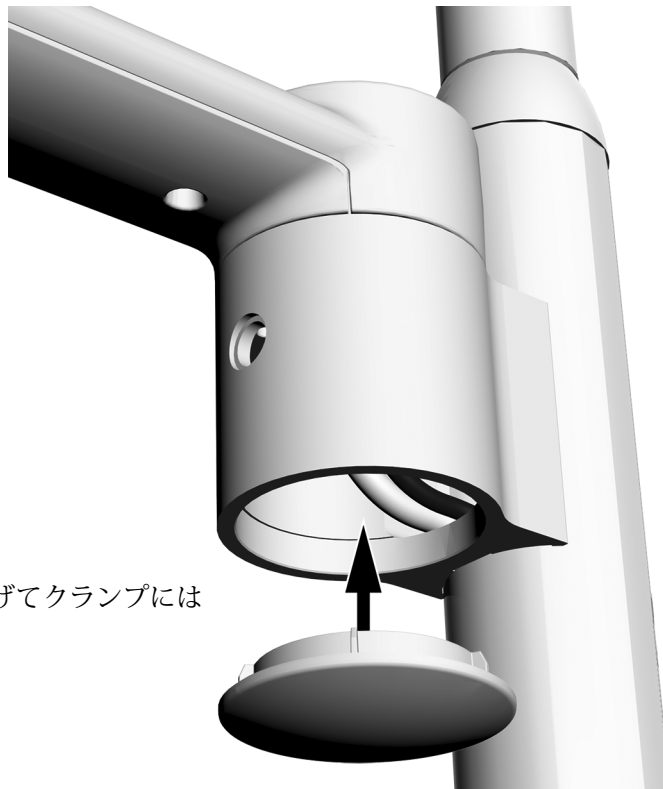
1 モニターを上に向けてください。



2 1/8 インチ六角レンチを使って、カバーの下部にネジを2本取り付けます。

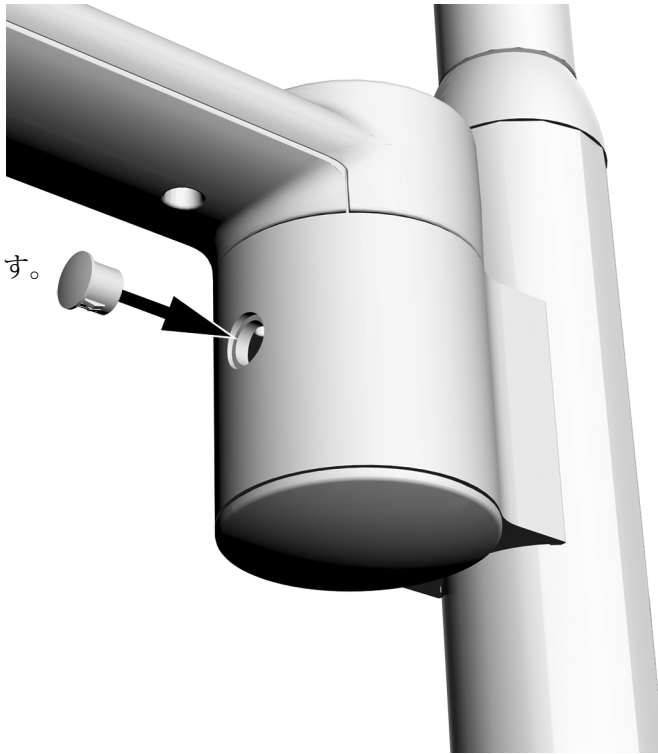
クランプカバーの取り付け

1 カバーを押し上げてクランプにはめ込みます。



クランププラグの取り付け

- 1 プラグを穴に押し入れます。



トリムキャップの取り付け（オプション）

- 1 間柱または固定アームがあり歯科ライトがないシステムの場合は、トリムキャップを間柱の端に押し込みます。



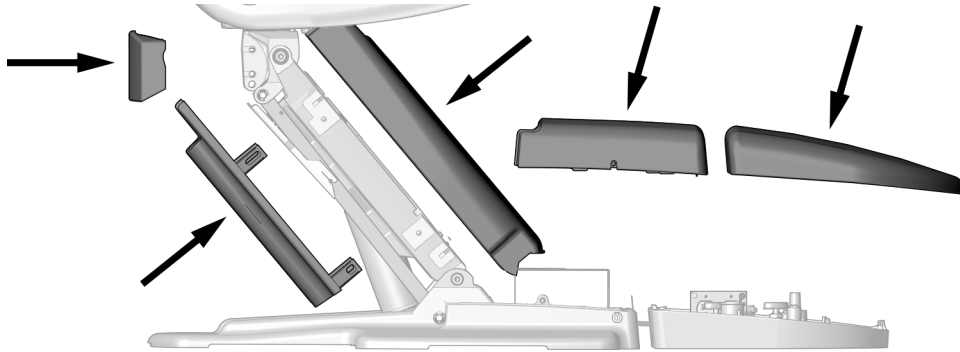
丸型固定アームと間柱で使用する
トリムキャップ



定型固定アームで使用するトリ
ムキャップ

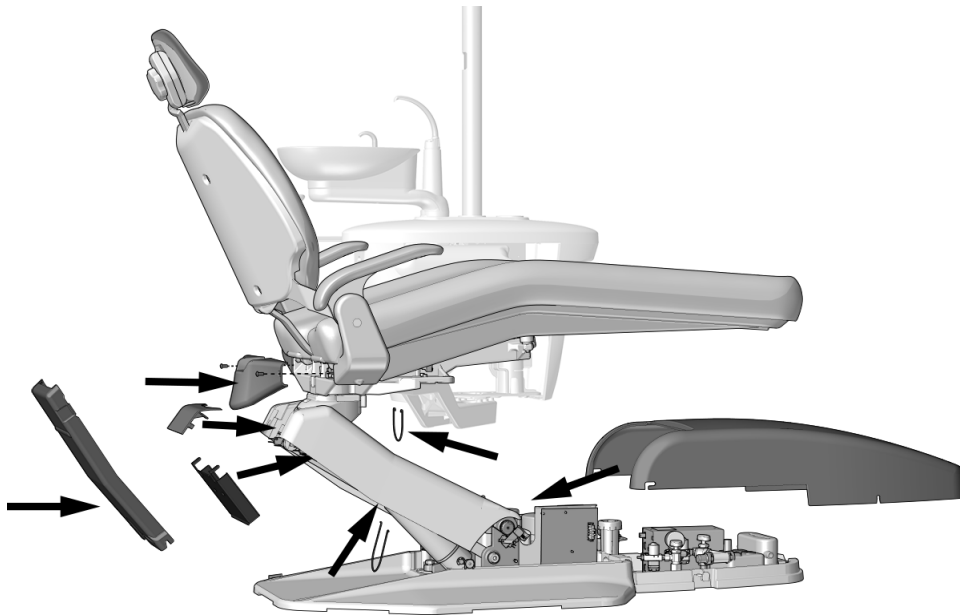
残りのカバーの取り付け

1. 411 のみ：シート of 張地と固定ピンを取り付け直します。
2. 511A のみ：底面のカバーを取り付け直します。
3. 311/411/511：残りのカバーを取り付け直します。



4. 200 のみ：

- (1) シートの張地と固定ピンを取り付け直します。
- (2) ベイルと残りのカバーを取り付け直します。



規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*Regulatory Information, Specifications, and Warranty*（規制情報、仕様、および保証使用方法）』（部品番号 86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。



A-dec 本社

2601 Crestview Drive

Newberg, OR 97132 USA

電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内

電話：+1.503.538.7478 米国/カナダ国外

ファックス：1.503.538.0276

www.a-dec.com

A-dec Inc. は、商品性の暗示保証と特定用途への適合性を含む（ただしこれに限定されない）本書の内容について一切保証いたしません。